

指標から見た

# 最近の県経済の動向

平成21年12月28日

鳥取県企画部統計課

# 目 次

I	最近の経済動向(概況)	-----	1
II	各種経済指標		
	第1表	大型小売店販売額 -----	3
	第2表	乗用車新車新規登録台数 -----	4
	第3表	新設住宅着工戸数 -----	5
	第4表	用途別着工建築物工事金額 -----	6
	第5表	公共工事請負金額 -----	7
	第6表	鉱工業生産、出荷、在庫指数 -----	8
	第7表	主要業種生産指数 -----	9
	第8表	電力需要実績 -----	10
	第9表	雇用関係指数 -----	11
	第10表	現金給与総額・定期給与額 -----	12
	第11表	所定外労働時間 -----	13
	第12表	企業倒産 -----	14
	第13表	消費者物価指数 -----	15
	第14表	鳥取県景気動向指数 -----	16
	第15表	人 口 -----	19
	第16表	その他の経済指標(鳥取県) -----	20
	第17表	その他の経済指標(全国) -----	21
	その他関連指標	-----	23
	統計ニュース	-----	28

(注) 表紙に記載している「統計で、住みよ  
い国の基礎づくり」という標語は、統計の日  
(10月18日)の周知を図るために作成して  
いる標語で、総務省が平成21年度の特選  
として発表したものです。

特 選  
「統計で、住みよ  
い国の基礎づくり」  
五十嵐 照男 さん  
(福島県須賀川市 統計調査員)

## 最近の経済動向（概況）

### 1 全 国

内閣府は、平成 21 年 12 月の「月例経済報告」で、最近の経済動向について次のように報告している。

#### (1) 総 論

景気は、持ち直してきているが、自律性に乏しく、失業率が高水準にあるなど依然として厳しい状況にある。

- ・輸出は、アジア向けを中心に、増加している。生産は、持ち直している。
- ・企業収益は、大幅な減少が続いているが、そのテンポは緩やかになっている。設備投資は、下げ止まりつつあるものの、このところ弱い動きもみられる。
- ・企業の業況判断は、依然として厳しい状況にあるものの、全体として持ち直しの動きが続いている。ただし、中小企業では先行きに慎重な見方となっている。
- ・雇用情勢は、依然として厳しい。
- ・個人消費は、持ち直しの動きが続いている。
- ・物価の動向を総合してみると、緩やかなデフレ状況にある。

先行きについては、当面、厳しい雇用情勢が続くとみられるものの、海外経済の改善や緊急経済対策の効果などを背景に、景気の持ち直し傾向が続くことが期待される。一方、雇用情勢の一層の悪化や海外景気の下振れ懸念、デフレや金融資本市場の変動の影響など、景気を下押しするリスクが存在することに留意する必要がある。

政府は、家計の支援により、個人消費を拡大するとともに、新たな分野で産業と雇用を生み出し、日本経済を自律的な回復軌道に乗せ、内需を中心とした安定的な経済成長を実現するよう政策運営を行う。このため、「緊急雇用対策」を推進することとし、また、現下の経済・雇用情勢への「緊急対応」、「成長戦略への布石」の 2 つの視点に基づき、「雇用」、「環境」、「景気」を主な柱とする「明日の安心と成長のための緊急経済対策」を 12 月 8 日、閣議決定した。

政府は、日本銀行と一体となって、強力かつ総合的な取組を行い、デフレの克服、景気回復を確実なものとしていくよう、政策努力を重ねていく。日本銀行に対しては、こうした政府の取組と整合的なものとなるよう、適切かつ機動的な金融政策運営によって経済を下支えするよう期待する。日本銀行は、12 月 1 日、新しい資金供給手段を導入することを決定した。

#### (2) 各 論

##### ①消費・投資などの需要動向

個人消費は、経済対策の効果もあって、持ち直しの動きが続いている。消費

者マインドは、おおむね横ばいとなっている。実質雇用者所得は緩やかな減少傾向にある。設備投資は、下げ止まりつつあるものの、このところ弱い動きもみられる。住宅建設は、おおむね横ばいとなっている。公共投資は、堅調に推移している。輸出は、アジア向けを中心に、増加している。輸入は、持ち直している。貿易・サービス収支の黒字は、増加している。

##### ②企業活動と雇用情勢

鉱工業生産は、持ち直している。先行きについては、輸出の増加傾向などから、当面、持ち直しが続くことが期待される。企業収益は、大幅な減少が続いているが、そのテンポは緩やかになっている。また、企業の業況判断は、依然として厳しい状況にあるものの、全体として持ち直しの動きが続いている。ただし、中小企業では先行きに慎重な見方となっている。倒産件数は、緩やかに減少している。雇用情勢は、依然として厳しい。

##### ③物価と金融情勢

国内企業物価は、横ばいとなっている。消費者物価は、緩やかな下落が続いている。株価(日経平均株価)は、9,400 円台から 9,000 円台まで下落した後、10,100 円台まで上昇している。対米ドル円レートは、88 円台から 86 円台まで円高方向で推移した後、89 円台まで円安方向で推移している。

## 2 鳥 取 県

### (1) 総 括

需要面の個人消費では、大型小売店販売額(10 月)が、全店舗計では前年を上回ったが、店舗調整後(新規店舗等を除く)では前年を下回った。ホームセンター・家電量販店販売額(10 月)、乗用車新車新規登録台数(11 月)は前年を上回った。

建設等では、公共工事請負金額(11 月)、新設住宅着工戸数(11 月)は前年を上回ったが、用途別着工建築物工事金額(11 月)は前年を下回った。

産業面では、鉱工業生産指数(10 月、季節調整済)が 98.7 で前月比 1.1%低下した。なお、大口需要電力実績(10 月)は、鉱工業用主要 4 区分のうち、パルプ・紙で前年を上回った。

雇用面では、新規求人倍率(11 月)は、0.86 倍(前月差 0.07 ポイント低下、前年同月差 0.05 ポイント低下)であった。有効求人倍率(11 月)は、0.49 倍(前月差 0.02 ポイント低下、前年同月差 0.10 ポイント低下)と 0.5 倍を下回っている。

きまって支給する給与(10 月)、所定外労働時間(10 月)とも前年を下回った。

### (2) 需要面の動き

【個人消費】大型小売店販売額(10 月)は、全店舗計では 52 億 4,700 万円となり、前年同月比 10.4%増と 4 か月続いて前年を上回り、店舗調整後では前年同月比 2.6%減(全国は前年同月比 7.2%減)と 19 か月続いて前年を下回った。なお、全店舗計の

内訳では、百貨店が16億6,000万円(前年同月比10.7%減)、スーパーが35億8,700万円(前年同月比23.9%増)であった。

ホームセンター・家電量販店販売額(10月)は、31億8,600万円(前年同月比3.9%増)と2か月続けて前年を上回った。内訳では、ホームセンターが18億9,600万円(前年同月比1.3%増)、家電量販店販売額が12億9,000万円(前年同月比8.1%増)であった。

乗用車新車新規登録台数(11月)は、1,868台(前年同月比21.4%増)と6か月続けて前年を上回った。内訳では、普通車、小型車の区分が6か月続けて前年を上回ったが、軽自動車は前年を下回った。

【住宅建設】 新設住宅着工戸数(11月)は、169戸(前年同月比28.0%増)と2か月続けて前年を上回った。内訳では、持家系(前年同月比16.7%増)、貸家系(前年同月比47.9%増)ともに前年を上回った。

【設備投資】 用途別着工建築物工事金額(11月)は、4億7,700万円(前年同月比69.2%減)と5か月続けて前年を下回った。用途別では、医療、福祉(前年同月比68.8%減)等で前年を下回り、卸売業、小売業(前年同月比皆増)、情報通信業(前年同月比皆増)で前年を上回った。

【公共工事】 公共工事請負金額(11月)は、52億2,100万円(前年同月比36.6%増)と4か月続けて前年を上回った。発注者別の内訳では、国(前年同月比55.8%増)、市町村(前年同月比104.4%増)等で前年を上回り、県(前年同月比16.6%減)で前年を下回った。

### (3) 産業面の動き

【産業活動】 鉱工業指数(10月)は、生産指数(季節調整済)が98.7となり前月比は1.1%低下、原指数は108.1となり前年同月比では3.5%上昇した。

内訳を前月比で見ると、食料品・たばこが4.8%の低下となり2か月続けて低下、電子部品・デバイスが0.1%の上昇となり7か月連続の上昇、電気機械が5.6%の低下となり2か月続けて低下、一般機械が3.1%の低下となり2か月ぶりの低下となった。

在庫指数(季節調整済)は101.8と前月比5.5%上昇した。

【電力】 大口需要電力実績(10月)は、135,873千kWh(前年同月比1.2%減)と15か月続けて前年を下回った。鉱工業用の大口需用電力は主要4区分のうち、パルプ・紙(前年同月比8.1%増)が14か月ぶりに前年を上回った。

【青果物卸売量】 鳥取市場の青果物卸売量(11月)は、野菜が1,469t(前年同月比11.5%増)と3か月続けて前年を上回り、果実は1,019t(前年同月比7.9%減)と3か月続けて前年を下回った。

鳥取市場の鳥取県産青果物卸売量(11月)は野菜が742tで市場全体に占める割合は50.5%(前年同月差1.2ポイント上昇)、果実は345tで市場全体に占める割合

は33.9%(前年同月差0.8ポイント低下)であった。

【漁獲量】 境港の漁獲量(11月)は、13,361t(前年同月比17.8%増)と6か月続けて前年を上回った。

### (4) 雇用・金融面の動き

【雇用】 新規求人倍率(11月)は、0.86倍(前月差0.07ポイント低下、前年同月差0.05ポイント低下)であった。なお、新規求人数(11月)は、3,136人(前年同月比1.5%減)と26か月続けて前年を下回った。

有効求人倍率(11月)は、0.49倍(前月差0.02ポイント低下、前年同月差0.10ポイント低下)となっており、0.5倍を下回った。

【賃金】 現金給与総額(10月)は、241,757円(前年同月比1.9%減)と10か月続けて前年を下回った。そのうち、きまって支給する給与(10月)は、241,417円(前年同月比1.9%減)で17か月続けて前年を下回った。

【労働時間】 所定外労働時間(10月)は、7.9時間(前年同月比16.5%減)と15か月続けて前年を下回った。主力の製造業は18.3%減となった。〔産業別の前年同月比では、電気ガス水道業(前年同月比28.0%増)等で前年を上回り、飲食店、宿泊業(前年同月比39.0%減)等で前年を下回った。〕

【預金・貸出金残高】 預金残高(10月末)は、1兆9,295億円(前年同月比4.9%増)と10か月続けて前年を上回り、貸出金残高(10月末)は、1兆1,296億円(前年同月比0.9%増)と6か月続けて前年を上回った。

### (5) 参考

- 鳥取県景気動向指数(10月)は、先行指数が8月87.5、9月75.0、10月75.0、一致指数が8月100.0、9月62.5、10月75.0、遅行指数が8月40.0、9月20.0、10月40.0となった。
- 企業倒産(11月)は、件数が3件で前年に比べて5件減少(前年同月比62.5%減)し、負債総額は37億8,900万円の前年に比べて5億2,400万円増加(前年同月比16.0%増)した。
- 消費者物価指数(11月:鳥取市、総合、平成17年=100)は、99.5(前月と同水準、前年同月比1.9%低下)となった。
- 鳥取県の推計人口(12月1日現在)591,025人で、前月と比べて131人(0.02%)減少し、前年同月と比べて3,636人(0.61%)減少した。
- 鳥取県の企業経営者の見通し(主要300事業所、年4回調査)を平成21年11月調査で見ると、平成21年10~12月期は、平成21年7~9月期に比べると、景気、売上高及び経常利益のいずれもがやや好調となっている。また、平成22年1~3月期は、平成21年10~12月期に比べると、景気、売上高及び経常利益のいずれもがきわめて不調となる見通しとなっている。

# 第1表 大型小売店販売額

年 月	鳥 取 県 (百万円、%)									全 国 (億円、%)								
	百貨店+スーパー			百貨店			スーパー			百貨店+スーパー			百貨店			スーパー		
	前年比			前年比			前年比			前年比			前年比			前年比		
	販売額	全店舗	既存店	販売額	全店舗	既存店	販売額	全店舗	既存店	販売額	全店舗	既存店	販売額	全店舗	既存店	販売額	全店舗	既存店
13年	84,707	-3.4	-2.7	32,057	-0.6	-0.6	52,650	-5.0	-4.0	223,409	-1.3	-3.0	96,261	-3.8	-0.5	127,147	0.7	-5.0
14年	76,599	-9.6	-2.2	31,447	-1.9	-1.9	45,152	-14.2	-2.4	220,328	-1.4	-2.2	93,652	-2.7	-2.1	126,677	-0.4	-2.2
15年	70,157	-8.4	-4.2	29,801	-5.2	-5.2	40,356	-10.6	-3.5	217,593	-1.2	-3.2	91,067	-2.8	-2.6	126,526	-0.1	-3.7
16年	69,590	-0.8	-5.0	28,276	-5.1	-5.1	41,314	2.4	-5.0	214,672	-1.3	-3.5	88,536	-2.8	-2.8	126,137	-0.3	-4.1
17年	70,458	1.2	-3.1	27,519	-2.7	-2.7	42,939	3.9	-3.5	213,284	-0.6	-2.3	87,629	-1.0	-0.5	125,654	-0.4	-3.6
18年	67,766	-3.8	-1.6	27,117	-1.5	-1.5	40,648	-5.3	-1.7	211,450	-0.9	-1.2	86,440	-1.4	-0.7	125,010	-0.5	-1.6
19年	67,260	-0.7	-0.7	26,021	-4.0	-4.0	41,239	1.5	1.5	211,988	0.3	-1.0	84,652	-2.1	-0.7	127,336	1.9	-1.3
20年	64,064	-4.8	-3.2	24,180	-7.1	-7.1	39,883	-3.3	-0.7	209,511	-1.2	-2.5	80,787	-4.6	-4.2	128,724	1.1	-1.3
19年9月	4,768	-8.4	-8.4	1,830	-8.5	-8.5	2,937	-8.3	-8.3	15,927	-0.2	-2.0	6,028	-4.0	-2.7	9,899	2.4	-1.5
10月	5,454	1.8	1.8	2,020	-8.3	-8.3	3,434	8.8	8.8	17,161	-0.1	-1.7	6,862	-2.8	-1.6	10,299	1.7	-1.8
11月	5,620	-0.2	-0.2	2,313	-0.8	-0.8	3,307	0.1	0.1	18,124	1.9	0.4	7,565	-0.5	0.8	10,559	3.6	0.1
12月	6,824	-2.7	-2.7	2,866	-6.8	-6.8	3,958	0.4	0.4	22,675	-0.4	-1.5	9,592	-3.6	-2.2	13,083	2.1	-1.0
20年1月	6,367	-3.6	-2.2	2,308	-7.3	-7.3	4,059	-1.3	1.0	18,780	-0.9	-2.1	7,397	-3.1	-2.1	11,383	0.7	-2.1
2月	4,732	-4.8	-3.1	1,704	-8.0	-8.0	3,028	-2.9	-0.3	15,533	2.6	1.2	5,831	-0.2	0.9	9,702	4.4	1.4
3月	5,335	1.6	3.2	2,206	0.4	0.4	3,129	2.5	5.4	17,696	1.7	0.2	7,230	-1.6	-1.2	10,466	4.1	1.3
4月	5,200	-3.3	-1.7	1,836	-9.7	-9.7	3,364	0.6	3.2	16,801	-0.7	-2.2	6,375	-3.4	-3.4	10,426	1.1	-1.4
5月	5,303	-2.5	-0.9	1,966	-3.5	-3.5	3,337	-1.9	0.7	16,944	-0.5	-2.0	6,404	-2.6	-2.5	10,540	0.7	-1.7
6月	4,962	-6.9	-5.3	1,819	-10.1	-10.1	3,144	-4.9	-2.4	16,904	-2.7	-4.0	6,442	-7.5	-7.3	10,462	0.5	-1.7
7月	5,526	-2.7	-1.1	2,157	-6.4	-6.4	3,370	-0.1	2.6	18,659	0.2	-0.7	7,716	-2.4	-2.3	10,943	2.2	0.5
8月	5,665	-4.7	-3.1	1,930	-5.9	-5.9	3,734	-4.1	-1.7	16,527	-1.0	-2.2	5,567	-3.1	-2.9	10,960	0.1	-1.8
9月	4,543	-4.7	-2.9	1,744	-4.7	-4.7	2,799	-4.7	-1.8	15,589	-2.1	-3.3	5,731	-4.9	-4.6	9,858	-0.4	-2.6
10月	4,753	-12.9	-11.3	1,858	-8.0	-8.0	2,895	-15.7	-13.6	16,668	-2.9	-4.3	6,369	-7.2	-6.9	10,299	0.0	-2.6
11月	5,442	-3.2	-1.6	2,118	-8.4	-8.4	3,324	0.5	3.1	17,820	-1.7	-3.1	7,068	-6.6	-6.3	10,752	1.8	-0.7
12月	6,234	-8.6	-7.2	2,534	-11.6	-11.6	3,701	-6.5	-4.0	21,590	-4.8	-6.2	8,658	-9.7	-9.6	12,932	-1.1	-3.6
21年1月	5,802	-8.9	-8.9	1,990	-13.8	-13.8	3,812	-6.1	-6.1	18,069	-3.8	-5.5	6,705	-9.4	-9.2	11,364	-0.2	-3.1
2月	4,362	-7.8	-7.8	1,569	-7.9	-7.9	2,792	-7.8	-7.8	14,518	-6.5	-8.1	5,144	-11.8	-11.4	9,374	-3.4	-6.1
3月	4,698	-11.9	-11.9	1,840	-16.6	-16.6	2,858	-8.7	-8.7	16,514	-6.7	-8.2	6,265	-13.3	-12.9	10,249	-2.1	-4.9
4月	4,819	-7.3	-7.3	1,648	-10.3	-10.3	3,171	-5.7	-5.7	15,960	-5.0	-6.7	5,611	-12.0	-11.3	10,349	-0.7	-4.0
5月	4,904	-7.5	-7.5	1,752	-10.9	-10.9	3,152	-5.5	-5.5	16,185	-4.5	-6.5	5,589	-12.7	-12.1	10,596	0.5	-3.0
6月	4,565	-8.0	-8.0	1,628	-10.5	-10.5	2,938	-6.6	-6.6	16,029	-5.2	-6.8	5,792	-10.1	-9.1	10,237	-2.1	-5.4
7月	5,708	3.3	-8.0	1,915	-11.2	-11.2	3,793	12.6	-6.0	17,360	-7.0	-8.4	6,730	-12.8	-11.8	10,630	-2.9	-6.1
8月	5,868	3.6	-9.0	1,726	-10.6	-10.6	4,142	10.9	-8.2	15,696	-5.0	-6.8	4,995	-10.3	-8.9	10,701	-2.4	-5.7
9月	5,087	12.0	-1.8	1,516	-13.1	-13.1	3,571	27.6	5.2	14,935	-4.2	-5.6	5,189	-9.5	-7.8	9,746	-1.1	-4.3
10月	5,247	10.4	-2.6	1,660	-10.7	-10.7	3,587	23.9	2.5	15,611	-6.3	-7.2	5,585	-12.3	-10.6	10,026	-2.7	-5.2

(注) 1. 販売額は全店舗ベースによる。  
 2. pは速報値、rは訂正值。  
 3. 既存店とは、調査月において、当月と前年同月でも存在した事業所の数値である。  
 4. 下のグラフは既存店ベースによる。

[コメント]  
 鳥取県の大型小売店(平成21年10月)の動向

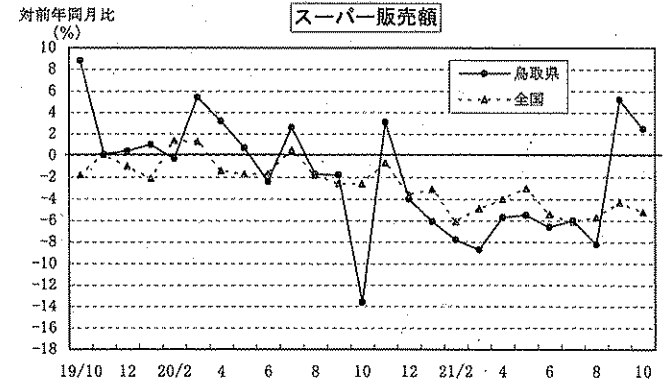
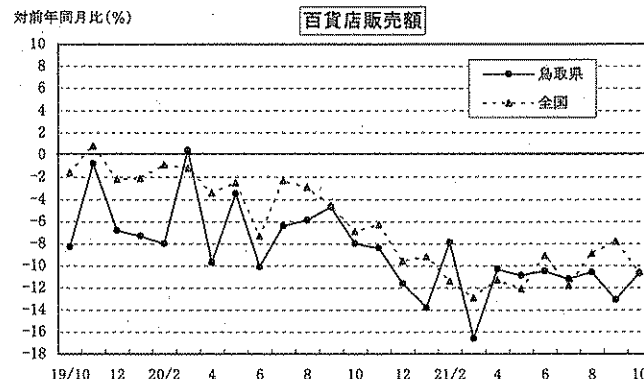
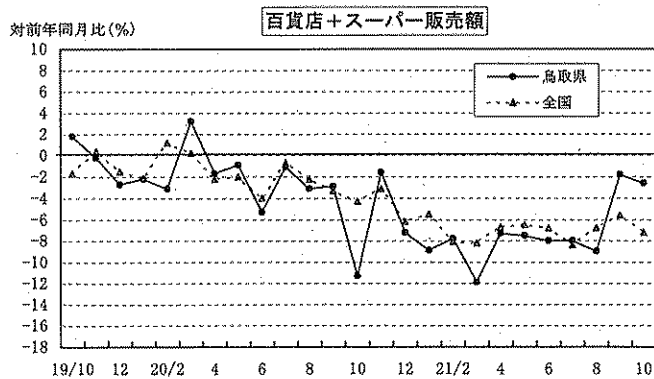
【百貨店+スーパー】  
 平成21年10月の大型小売店販売額は、52億4697万円で、前年同月比10.4%増と、4か月連続で前年を上回った。  
 なお、店舗調整後(既存店)は、同2.6%減であった。

品目別にみると、「食料品」が29.0%、「その他の商品」が8.9%など4商品が増加となったほかは5商品が減少した。  
 なお、店舗調整後(既存店)については、3商品が増加となったほかは6商品が減少した。

【百貨店】  
 百貨店の販売額は、16億6009万円で、同10.7%減と、19か月連続で前年を下回った。  
 品目別にみると、「その他の家庭用品」が3.0%と1商品が増加となったほかは8商品が減少した。

【スーパー】  
 スーパーの販売額は、35億8688万円で、同23.9%増と、4か月連続で前年を上回った。  
 なお、店舗調整後(既存店)は、同2.5%増であった。

品目別にみると、「食料品」が40.7%、「その他の商品」が17.3%など5商品が増加となったほかは4商品が減少した。  
 なお、店舗調整後(既存店)についても、5商品が増加となったほかは4商品が減少した。



## 第2表 乗用車新車新規登録台数

年月	鳥取県(台、%)														全国(千台、%)					
	総数				普通車				小型車				軽自動車				総数			
	月別台数	前年比	年累計	前年比	月別台数	前年比	年累計	前年比	月別台数	前年比	年累計	前年比	月別台数	前年比	年累計	前年比	総数	前年比	年累計	前年比
12年	28,856	3.8			5,256	13.1			11,081	0.1			12,519	6.4			4,261	2.6		
13年	28,049	-2.8			4,997	-4.9			10,811	-2.4			12,241	-2.2			4,290	0.7		
14年	28,238	0.7			4,071	-18.5			11,646	7.7			12,521	2.3			4,441	3.5		
15年	25,928	-8.2			4,447	9.2			10,653	-8.5			10,828	-13.5			4,716	6.2		
16年	25,320	-2.3			5,003	12.5			9,681	-9.1			10,636	-1.8			4,768	1.1		
17年	24,153	-4.6			4,468	-10.7			9,647	-0.4			10,038	-5.6			4,748	-0.4		
18年	23,746	-1.7			4,204	-5.9			8,696	-9.9			10,846	8.0			4,642	-2.2		
19年	21,973	-7.5			4,415	5.0			7,483	-13.9			10,075	-7.1			4,400	-5.2		
20年	20,449	-6.9			4,297	-2.7			6,761	-9.6			9,391	-6.8			4,228	-3.9		
19年11月	1,693	-5.5	20,537	-7.5	401	15.9	4,086	4.2	593	-6.6	7,056	-14.0	699	-13.8	9,395	-6.7	364	0.6	4,095	-5.0
12月	1,436	-7.5	21,973	-7.5	329	16.7	4,415	5.0	427	-12.9	7,483	-13.9	680	-12.8	10,075	-7.1	305	-7.7	4,400	-5.2
20年1月	1,330	-5.1	1,330	-5.1	282	10.2	282	10.2	402	-11.3	402	-11.3	646	-6.8	646	-6.8	320	3.8	320	3.8
2月	2,030	-8.2	3,360	-7.0	461	15.3	743	13.3	599	-24.2	1,001	-19.5	970	-5.1	1,616	-5.8	429	1.0	749	2.2
3月	3,437	-11.8	6,797	-9.5	732	7.6	1,475	10.4	1,216	2,217	-15.8	1,489	-18.4	3,105	-12.3	614	-4.0	1,363	-0.7	
4月	1,555	3.9	8,352	-7.3	322	24.8	1,797	12.7	538	4.3	2,755	-12.5	695	-3.7	3,800	-10.8	306	5.4	1,669	0.4
5月	1,378	-3.4	9,730	-6.7	278	13.9	2,075	12.9	462	-3.5	3,217	-11.3	638	-9.2	4,438	-10.6	296	-3.6	1,965	-0.3
6月	1,606	-5.4	11,336	-6.5	340	-1.7	2,415	10.6	557	-2.1	3,774	-10.1	709	-9.5	5,147	-10.5	364	-2.5	2,329	-0.6
7月	1,696	1.5	13,032	-5.6	402	14.5	2,817	11.1	607	0.0	4,381	-8.8	687	-3.6	5,834	-9.7	383	7.0	2,712	0.4
8月	1,202	-10.0	14,234	-6.0	259	-11.9	3,076	8.7	397	-8.3	4,778	-8.8	546	-10.3	6,380	-9.8	255	-8.0	2,967	-0.4
9月	1,877	-9.1	16,111	-6.3	388	-17.3	3,464	5.0	635	-6.8	5,413	-8.5	854	-6.6	7,234	-9.4	397	-4.5	3,364	-0.9
10月	1,534	-6.7	17,645	-6.4	295	-23.8	3,759	2.0	458	-16.0	5,871	-9.2	781	9.7	8,015	-7.8	315	-6.3	3,679	-1.4
11月	1,539	-9.1	19,184	-6.6	271	-32.4	4,030	-1.4	500	-15.7	6,371	-9.7	768	9.9	8,783	-6.5	296	-18.9	3,975	-2.9
12月	1,265	-11.9	20,449	-6.9	267	-18.8	4,297	-2.7	390	-8.7	6,761	-9.6	608	-10.6	9,391	-6.8	253	-17.3	4,228	-3.9
21年1月	1,071	-19.5	1,071	-19.5	204	-27.7	204	-27.7	307	-23.6	307	-23.6	560	-13.3	560	-13.3	256	-20.0	256	-20.0
2月	1,732	-14.7	2,803	-16.6	259	-43.8	463	-37.7	543	-9.3	850	-15.1	930	-4.1	1,490	-7.8	325	-24.4	581	-22.5
3月	2,853	-17.0	5,656	-16.8	490	-33.1	953	-35.4	959	-21.1	1,809	-18.4	1,404	-5.7	2,894	-6.8	463	-24.5	1,044	-23.4
4月	1,254	-19.4	6,910	-17.3	214	-33.5	1,167	-35.1	414	-23.0	2,223	-19.3	626	-9.9	3,520	-7.4	236	-22.8	1,280	-23.3
5月	1,191	-13.6	8,101	-16.7	270	-2.9	1,437	-30.7	368	-20.3	2,591	-19.5	553	-13.3	4,073	-8.2	245	-17.4	1,525	-22.4
6月	1,625	1.2	9,726	-14.2	380	11.8	1,817	-24.8	568	2.0	3,159	-16.3	677	-4.5	4,750	-7.7	319	-12.2	1,844	-20.8
7月	1,882	11.0	11,608	-10.9	416	3.5	2,233	-20.7	690	13.7	3,849	-12.1	776	13.0	5,526	-5.3	372	-2.8	2,216	-18.3
8月	1,353	12.6	12,961	-8.9	295	13.9	2,528	-17.8	485	22.2	4,334	-9.3	573	4.9	6,099	-4.4	264	3.2	2,480	-16.4
9月	2,028	8.0	14,989	-7.0	511	31.7	3,039	-12.3	714	12.4	5,048	-6.7	803	-6.0	6,902	-4.6	414	4.2	2,894	-14.0
10月	1,876	22.3	16,865	-4.4	442	49.8	3,481	-7.4	645	40.8	5,693	-3.0	789	1.0	7,691	-4.0	340	7.8	3,234	-12.1
11月	1,868	21.4	18,733	-2.4	410	51.3	3,891	-3.4	700	40.0	6,393	0.3	758	-1.3	8,449	-3.8	369	24.7	3,602	-9.4

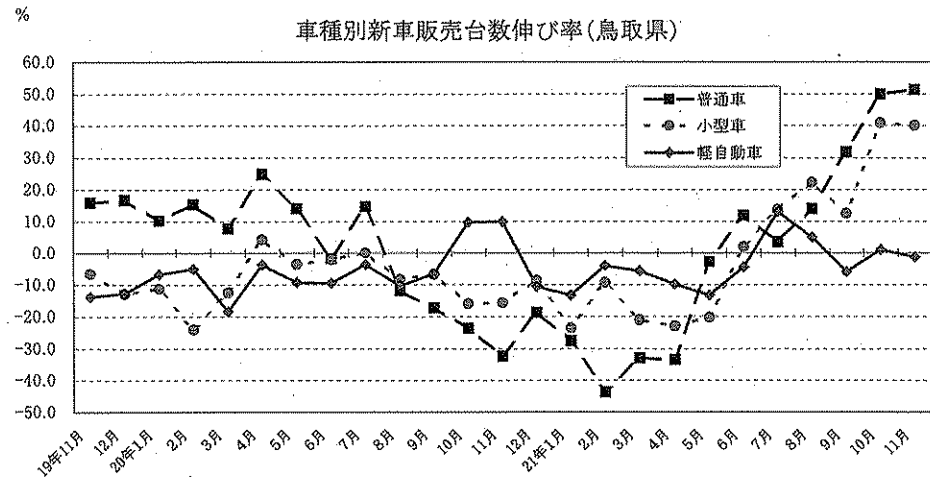
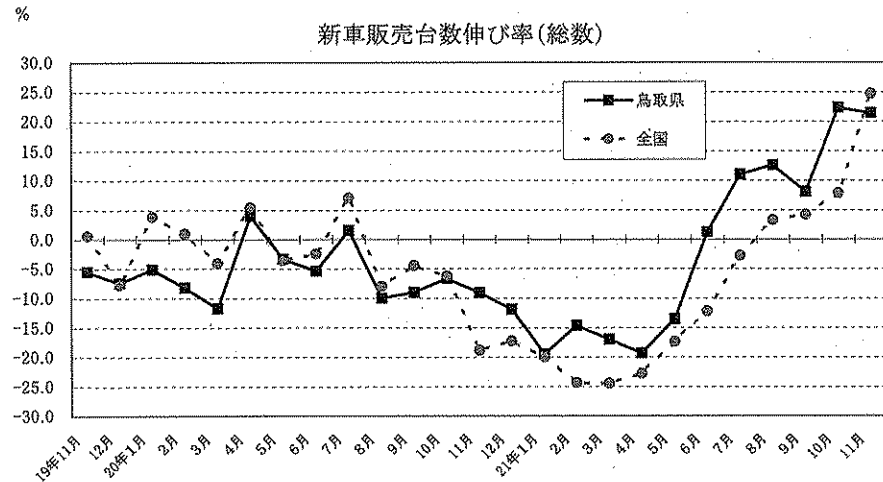
資料 中国運輸局鳥取運輸支局 日本自動車協会連合会 全国軽自動車協会連合会

### [コメント]

鳥取県の11月の新車販売台数(新車新規登録台数)は、1,868台で、前年同月比21.4%の増と6か月連続の増加となった。

内訳を見ると、普通車は51.3%の増と6か月連続の増加、小型車は40.0%の増と6か月連続の増加、軽自動車は1.3%の減と2か月ぶりの減少となった。

全国の11月の新車販売台数(新車新規登録台数)は、369千台で前年同月比24.7%の増と4か月連続の増加となった。





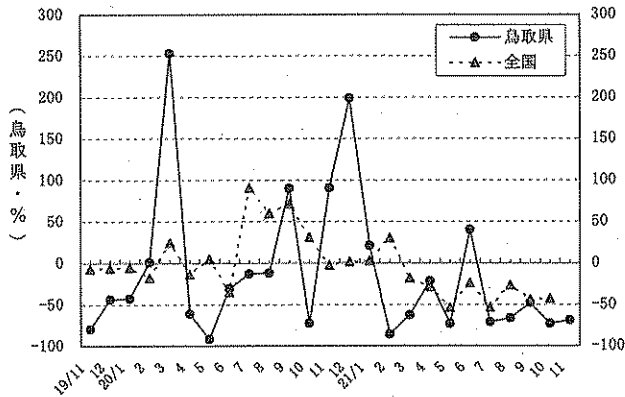
第4表 用途別着工建築物工事金額（9用途）

年 月	鳥 取 県										全 国								
	(単位：百万円)										(単位：億円)		(単位：むね)						
	紙業、採石業、砂利採取業、建設業(E)	製造業(F)	情報通信業(H)	卸売業、小売業(J)	金融業、保険業(K)	不動産業(L)	宿泊業、飲食サービス業(M)	医療、福祉業(O)	その他のサービス業(P)	合 計	前年比%	年度累計額	着工数	前年比%	合 計	前年比%	年度累計額	着工数	前年比%
15年度	304	2,035	894	4,533	133	454	967	22,129	6,079	37,528	-		506	-	63,787	-		74,878	-
16年度	513	3,286	674	3,896	44	504	1,838	15,947	3,282	29,984	-20.1		413	-18.4	68,379	7.2		77,016	2.9
17年度	805	3,794	142	5,988	7	285	1,231	17,743	2,409	32,405	8.1		432	4.6	72,007	5.3		77,036	0.0
18年度	749	6,015	16	6,450	600	242	882	7,582	4,156	26,692	-17.6		454	-5.1	71,179	-1.1		79,130	2.7
19年度	279	3,499	117	7,944	316	347	5,897	4,043	3,759	26,201	-1.8		362	-20.3	66,120	-7.1		63,703	-19.5
20年度	180	1,890	1,180	2,263	90	43	2,421	1,222	1,416	10,705	-59.1		211	-41.7	54,630	-17.4		48,988	-23.1
19年11月	2	76	0	205	0	9	24	404	94	814	-80.1	21,365	36	-20.0	5,462	-6.8	44,598	5,217	-20.5
12月	21	262	0	300	0	0	20	143	144	891	-43.9	22,255	33	-8.3	6,160	-6.1	50,757	5,247	-16.7
20年1月	41	96	0	56	0	0	14	52	430	690	-42.7	22,945	28	12.0	4,885	-5.2	55,643	4,790	-15.2
2月	12	280	0	110	0	10	7	485	854	1,759	0.9	24,704	24	-38.5	4,582	-17.5	60,224	4,956	-14.9
3月	89	311	0	342	0	0	20	670	67	1,498	252.8	26,201	27	58.8	5,895	24.3	66,120	4,881	-17.8
4月	13	233	0	28	0	0	132	164	106	676	-61.2	676	31	-18.4	5,606	-13.4	5,606	5,005	-22.0
5月	22	206	5	117	0	13	0	58	222	643	-92.1	1,318	81	97.6	7,172	4.6	12,777	5,213	-18.3
6月	150	37	1	254	0	15	89	473	450	1,469	-31.0	2,788	32	-8.6	6,087	-35.2	18,864	5,578	-32.2
7月	31	180	0	157	0	5	2	659	98	1,131	-13.1	3,919	32	18.5	9,693	90.3	28,557	5,429	-3.5
8月	35	815	0	244	0	0	40	0	23	1,156	-11.9	5,075	18	-10.0	5,902	59.6	34,459	5,491	46.3
9月	39	1,051	2	61	0	0	45	726	91	2,015	89.9	7,090	38	46.2	5,245	70.9	39,704	5,389	44.4
10月	18	241	0	85	0	0	593	328	71	1,336	-72.8	8,426	30	11.1	5,984	31.2	45,688	5,340	19.1
11月	13	98	0	0	0	0	1,245	180	12	1,548	90.1	9,974	20	-44.4	5,324	-2.5	51,012	5,043	-3.3
12月	10	186	0	924	0	0	878	521	143	2,661	198.9	12,635	35	6.1	6,272	1.8	57,284	4,822	-8.1
21年1月	0	0	530	53	0	25	69	95	62	834	20.9	13,469	13	-53.6	5,020	2.7	62,303	4,188	-12.6
2月	20	20	0	82	0	0	0	30	94	246	-86.0	13,716	15	-37.5	5,967	30.2	68,271	4,241	-14.4
3月	9	402	0	46	0	0	0	15	85	557	-62.8	14,273	12	-55.6	4,837	-18.0	73,107	3,792	-22.3
4月	3	227	0	189	0	10	36	49	13	527	-22.1	527	19	-38.7	4,005	-28.6	4,005	3,754	-25.0
5月	0	57	0	8	0	0	26	0	80	171	-73.4	171	9	-88.9	3,322	-53.7	7,327	3,415	-34.5
6月	24	760	650	193	0	8	134	107	183	2,058	40.1	2,755	27	-15.6	4,646	-23.7	11,973	4,201	-24.7
7月	1	96	0	70	0	0	33	0	121	322	-71.5	3,078	14	-56.3	4,546	-53.1	16,519	4,312	-20.6
8月	65	3	0	152	90	0	0	50	24	383	-66.8	3,461	15	-16.7	4,335	-26.6	20,853	3,719	-32.3
9月	35	16	0	344	0	0	0	103	545	1,044	-48.2	4,505	20	-47.4	2,935	-44.0	23,788	3,575	-33.7
10月	0	25	0	200	0	0	0	73	56	354	-73.5	4,858	12	-60.0	3,423	-42.8	27,211	3,926	-26.5
11月	34	29	87	217	0	0	17	56	38	477	-69.2	5,336	20	0.0					

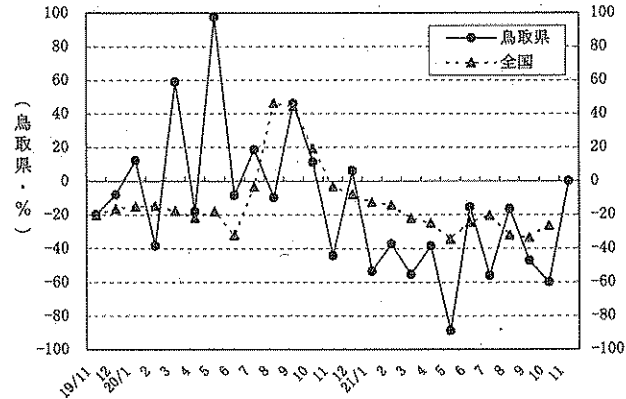
資料 10月分については国土交通省「建設統計月報」による確定値。11月鳥取県分については統計課集計による速報値。

- 注1 合計と内訳が一致しない場合がある。
- 注2 pは速報値、rは訂正値。
- 注3 日本標準産業分類の改定に伴い、平成20年4月分から新産業分類に基づく集計結果を公表することとした。  
なお、平成19年度以前の数値と厳密には接続していないが、平成15年度から19年度については参考として記載している。

着工建築物工事金額対前年比



着工建築物着工数対前年比



【コメント】

鳥取県の平成21年11月の用途別着工建築物工事金額（9用途）の合計は4億7,730万円で、前年同月比69.2%減となった。

主な用途別では、情報通信業用の8,700万円（前年同月比皆増）、卸売業・小売業用の2億1,650万円（前年同月比皆増）、医療・福祉用の5,600万円（前年同月比68.8%減）となっている。

1億円以上の大型工事の着工は、卸売業・小売業用の新築1件であった。

また、着工数は20むね（前年同月比増減なし）であった。



# 第5表 公共工事請負金額(発注者別保証実績)

(単位:百万円、%)

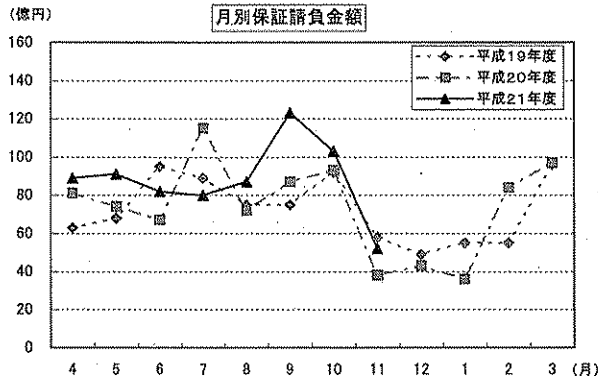
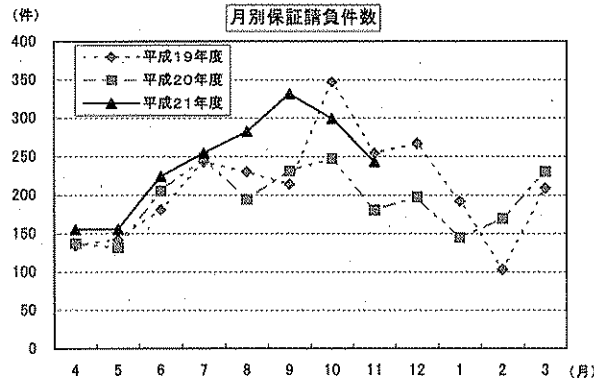
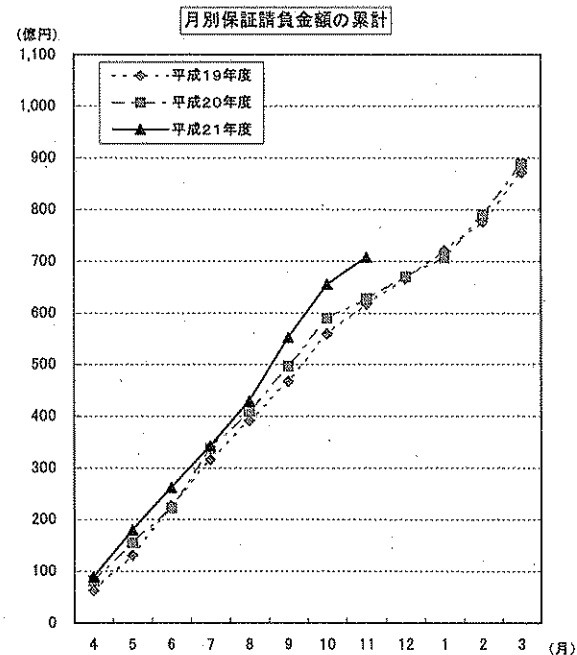
発注者 年月	合計			国			独立行政法人等			県			市町村			その他		
	件数	請負金額	前年比	請負金額	前年比	請負金額	前年比	請負金額	前年比	請負金額	前年比	請負金額	前年比	請負金額	前年比	請負金額	前年比	
12年度	6,078	207,974	-8.7	42,654	-3.8	4,749	-52.9	88,478	-7.9	58,991	-14.7	13,101	60.0					
13年度	4,527	185,736	-10.7	39,169	-8.2	6,787	42.9	78,422	-11.4	54,284	-8.0	7,071	-46.0					
14年度	3,989	165,338	-11.0	43,842	11.9	5,659	-16.6	60,276	-23.1	51,866	-4.5	3,694	-47.8					
15年度	3,747	146,068	-11.7	35,818	-18.3	6,664	17.8	54,791	-9.1	42,640	-17.8	6,163	66.6					
16年度	3,618	120,832	-17.3	24,742	-30.9	10,506	57.7	44,844	-18.2	36,566	-14.2	4,172	-32.2					
17年度	3,166	120,394	-0.4	28,016	13.2	13,010	23.8	44,444	-0.9	31,513	-13.8	3,409	-18.3					
18年度	2,929	106,027	-11.9	31,984	14.2	5,282	-50.9	41,180	-7.3	24,480	-22.3	3,098	-45.3					
19年度	2,516	87,242	-17.7	23,953	-25.1	9,929	88.0	29,889	-27.4	20,967	-14.4	2,512	-18.9					
20年度	2,313	88,718	1.7	28,416	18.6	8,781	-11.6	32,647	9.2	17,242	-17.7	1,629	-35.1					
18年 1月	304	8,162	11.4	2,166	128.4	308	243.7	2,445	-20.6	2,907	-3.5	343	72.7					
18年 2月	375	6,419	-4.5	813	-9.6	58	-58.4	3,372	2.8	1,709	-22.4	465	134.1					
19年 1月	248	5,773	-17.7	929	-49.6	32	-88.5	2,463	3.0	2,319	28.3	28	-95.8					
19年 2月	132	10,234	68.8	8,129	102.4	57	225.4	878	-37.2	823	32.8	345	2,759.3					
19年 3月	254	8,007	-44.9	2,697	-30.6	10	-99.2	3,536	-43.5	1,105	-36.5	657	-47.6					
19年 4月	134	6,300	-53.4	1,481	-32.3	487	146.2	3,188	-61.8	1,106	-59.6	37	-5.4					
19年 5月	142	6,827	64.7	2,613	76.8	2,125	191.6	1,359	87.5	729	-21.1	0	-					
19年 6月	181	9,641	0.6	2,639	-13.6	627	696.7	3,617	-15.6	2,634	43.1	23	-89.7					
19年 7月	243	8,918	-25.7	2,875	9.9	1,475	-43.0	3,008	-30.4	1,421	-41.8	136	264.8					
19年 8月	230	7,542	-15.3	1,400	-51.0	1,428	1,695.3	2,567	-22.8	1,920	-19.8	225	-8.2					
19年 9月	214	7,546	-15.9	2,092	-11.1	856	349.7	2,278	-20.3	2,300	-30.5	18	-92.8					
19年 10月	347	9,228	-11.2	1,666	-38.4	486	-48.6	3,366	-27.2	3,046	55.5	662	305.2					
20年 11月	254	5,766	-29.4	987	-54.2	335	8.7	2,874	17.6	1,495	-48.6	72	-78.8					
20年 12月	267	4,918	-23.4	693	-14.7	98	66.3	1,761	-47.8	1,690	-1.1	674	45.0					
20年 1月	192	5,549	-3.9	676	-27.3	1,987	6,010.0	1,499	-39.1	925	-60.1	460	1,510.7					
20年 2月	103	5,458	-46.7	3,119	-61.6	7	-87.5	967	10.2	1,335	62.2	28	-91.8					
20年 3月	209	9,643	20.4	3,707	37.4	13	29.6	3,399	-3.9	2,351	112.6	172	-73.8					
20年 4月	137	8,073	28.1	1,332	-10.1	1,605	229.6	3,956	24.1	1,068	-3.4	109	191.1					
20年 5月	131	7,438	9.0	3,301	26.3	1,771	-16.6	1,579	16.2	648	-11.1	137	-					
20年 6月	205	6,730	-29.5	2,643	0.2	6	-99.0	1,963	-45.7	2,048	-22.2	68	196.4					
20年 7月	248	11,491	28.8	2,789	-3.0	2,496	69.2	2,834	-5.8	3,267	129.8	102	-25.1					
20年 8月	194	7,161	-5.1	1,675	19.6	1,019	-28.6	2,075	-19.2	2,317	20.7	73	-67.3					
20年 9月	231	8,672	14.9	2,745	31.2	233	-72.7	4,214	85.0	1,468	-36.2	10	-44.4					
20年 10月	247	9,337	1.2	2,462	47.7	814	67.6	3,132	-7.0	2,717	-10.8	210	-68.2					
21年 11月	180	3,822	-33.7	723	-26.7	29	-91.1	2,014	-29.9	993	-33.6	61	-15.5					
21年 12月	197	4,276	-13.1	754	8.8	250	155.6	2,167	23.0	764	-54.8	339	-49.7					
21年 1月	144	3,648	-34.2	1,104	63.3	388	-80.4	1,425	-4.9	596	-35.5	132	-71.2					
21年 2月	169	8,356	53.1	5,105	63.7	164	2,168.8	2,342	142.1	591	-55.7	152	442.4					
21年 3月	230	9,709	0.7	3,779	1.9	0	-	4,939	45.3	759	-67.7	230	34.0					
21年 4月	155	8,948	10.8	1,816	36.3	182	-88.7	4,774	20.7	2,160	102.2	14	-87.2					
21年 5月	155	9,090	22.2	4,600	36.3	157	-91.1	2,134	35.1	1,955	201.7	343	150.4					
21年 6月	224	8,178	21.5	2,980	12.8	518	8,533.3	2,557	30.3	2,088	2.0	32	-62.9					
21年 7月	254	7,966	-30.7	2,029	-27.2	780	-68.8	2,806	-1.0	2,112	-35.4	237	132.4					
21年 8月	282	8,695	21.4	2,001	19.5	221	-78.3	4,891	135.7	1,419	-38.8	161	120.5					
21年 9月	331	12,332	42.2	5,317	93.7	0	-	5,760	36.7	1,223	-16.7	30	200.0					
21年 10月	299	10,318	10.5	3,163	28.5	904	11.0	4,026	28.6	2,053	-24.4	170	-18.9					
21年 11月	243	5,221	36.6	1,126	55.8	180	503.1	1,679	-16.6	2,030	104.4	204	232.6					

[コメント]

鳥取県内11月の公共工事の発注状況は、件数は243件(前年同月比35.0%増)、請負金額は52億2,100万円(同36.6%増)となり、件数、請負金額とも増となった。

これを発注者別の請負金額対前年比で見ると、「国」は55.8%の増、「独立行政法人等」は503.1%の増、「県」は16.6%の減、「市町村」は104.4%の増、「その他」は232.6%の増であった。

また、今月の主な大型工事は、中国地方整備局発注の駒馳山バイパス本庄跨線橋鋼上部工事(1億3,900万円)、国道53号材木町第5電線共同溝工事(7,800万円)、鳥取市発注の都市計画事業(合流改善)秋里増補幹線築造工事(1億8,900万円)等であった。



注1 平成18年4月から発注者の区分のうち「公団・事業団等」が「独立行政法人等」に名称変更になり、対象発注者数も変わっている。

# 第6表 鋳工業生産、出荷、在庫

平成17年=100

年月	生産指数						出荷指数						在庫指数(未)					
	鳥取県			全国			鳥取県			全国			鳥取県			全国		
	季節調整済		原指数	季節調整済指数	原指数	季節調整済指数	原指数	季節調整済		原指数	季節調整済指数	原指数	季節調整済		原指数	季節調整済指数	原指数	
	指数	前月比	指数					前年同月比	指数	前月比			指数	前年同月比	指数			前月比
16年			111.9	▲11.1	98.7			116.5	▲20.4	98.6			101.2	▲1.6	94.7			
17年			100.0	▲10.6	100.0			100.0	▲14.2	100.0			93.2	▲7.9	99.2			
18年			107.6	▲7.6	104.5			102.4	▲2.4	104.6			99.2	▲6.4	102.7			
19年			100.2	▲6.9	107.4			96.2	▲6.1	107.8			92.5	▲6.8	104.0			
20年			93.9	▲6.3	103.8			90.4	▲6.0	104.3			98.6	▲6.6	109.3			
19年10月	99.6	▲2.6	109.6	▲2.6	110.0	113.4	94.7	▲2.0	101.2	▲0.9	110.1	111.6	95.5	▲2.6	97.8	▲6.3	104.9	105.5
11月	99.1	▲0.5	107.9	▲6.1	108.4	113.1	93.6	▲1.2	99.7	▲7.3	109.1	112.5	92.5	▲3.1	95.6	▲7.5	105.8	108.4
12月	104.9	▲5.9	110.5	▲0.3	109.1	109.7	95.1	▲1.6	103.1	▲2.2	110.6	113.0	93.4	▲1.0	92.5	▲6.8	105.5	104.0
20年1月	100.2	▲4.5	89.9	▲0.6	109.6	101.6	95.3	▲0.2	86.2	▲2.5	110.7	102.0	96.8	▲3.6	96.3	▲3.8	105.1	107.7
2月	98.8	▲1.4	99.8	▲0.9	110.1	109.1	90.2	▲5.4	94.9	▲3.9	111.4	109.6	96.4	▲0.4	97.6	▲0.7	105.2	108.5
3月	97.9	▲0.9	102.4	▲1.0	108.7	116.5	93.8	▲4.0	99.9	▲1.7	109.4	122.1	99.6	▲3.3	97.2	▲1.1	105.2	100.5
4月	90.9	▲7.2	91.1	▲2.4	108.0	104.2	92.4	▲1.5	93.4	▲0.8	108.6	103.9	99.1	▲0.5	94.9	▲4.2	104.7	101.7
5月	94.0	▲3.4	90.1	▲7.1	109.3	102.2	92.1	▲0.3	86.6	▲7.3	109.7	101.5	98.2	▲0.9	97.2	▲1.6	105.3	104.9
6月	94.7	▲0.8	93.7	▲6.5	107.1	108.7	88.8	▲3.6	86.6	▲10.1	106.9	108.5	99.4	▲1.2	99.4	▲5.6	106.2	106.1
7月	95.8	▲1.2	98.8	▲7.1	106.8	110.6	92.9	▲4.6	94.6	▲6.5	107.4	110.4	98.0	▲1.4	99.2	▲2.3	106.3	107.1
8月	92.6	▲3.3	81.5	▲14.2	103.5	95.5	92.3	▲0.6	83.0	▲9.6	103.9	96.0	98.0	▲0.0	101.2	▲1.5	106.1	106.5
9月	95.6	▲3.2	93.0	▲3.0	103.6	110.0	93.4	▲1.2	91.2	▲5.4	104.0	111.3	97.5	▲0.5	99.4	▲1.3	107.7	104.8
10月	93.2	▲2.5	104.4	▲4.7	100.1	105.9	89.4	▲4.3	95.7	▲5.4	100.9	103.7	99.0	▲1.5	102.6	▲4.9	108.9	110.1
11月	88.1	▲5.5	90.3	▲16.3	93.1	94.4	84.0	▲6.0	84.1	▲15.6	93.6	93.4	96.2	▲2.8	97.5	▲2.0	109.5	113.1
12月	85.0	▲3.5	91.4	▲17.3	85.3	87.0	80.3	▲4.4	89.1	▲13.6	86.0	89.6	100.4	▲4.4	98.6	▲6.6	109.7	109.0
21年1月	77.8	▲8.5	68.3	▲24.0	76.7	70.2	74.3	▲7.5	65.7	▲23.8	76.7	69.8	99.6	▲0.8	99.0	▲2.8	108.0	110.7
2月	66.1	▲15.0	64.1	▲35.8	69.5	67.2	63.0	▲15.2	63.6	▲33.0	72.0	69.4	100.2	▲0.6	97.9	▲0.3	103.5	106.7
3月	65.5	▲0.9	70.1	▲31.5	70.6	76.7	71.6	▲13.7	78.0	▲21.9	73.1	82.6	96.1	▲4.1	93.9	▲3.4	99.8	95.3
4月	76.4	▲16.6	76.6	▲15.9	74.8	72.2	76.1	▲6.3	77.0	▲17.6	75.3	72.0	100.3	▲4.4	96.0	▲1.2	97.1	94.4
5月	78.2	▲2.4	71.5	▲20.6	79.1	72.0	75.3	▲1.1	68.4	▲21.0	78.9	71.1	97.7	▲2.6	96.6	▲0.6	96.4	96.1
6月	83.0	▲6.1	84.0	▲10.4	80.9	83.2	79.0	▲4.9	78.8	▲9.0	81.7	84.0	96.3	▲1.4	96.4	▲3.0	95.3	95.2
7月	90.4	▲8.9	93.2	▲5.7	82.6	85.5	83.0	▲5.1	84.5	▲10.7	83.7	86.1	95.4	▲0.9	96.6	▲2.6	95.0	95.7
8月	96.2	▲6.4	84.7	▲3.9	83.9	77.4	84.6	▲1.9	76.1	▲8.3	84.2	77.8	93.6	▲1.9	96.7	▲4.4	95.1	95.5
9月	99.8	▲3.7	94.9	▲2.0	85.7	89.8	88.3	▲4.4	85.2	▲6.6	87.7	92.6	96.5	▲3.1	98.4	▲1.0	94.7	92.1
10月	P 98.7	▲1.1	P 108.1	▲3.5	86.1	89.9	P 91.4	▲3.5	P 95.6	▲0.1	88.8	▲90.2	P 101.8	▲5.5	P 105.4	▲2.7	93.3	94.3

資料：「鳥取県鋳工業指数月報」鳥取県統計課  
 (注1) 単位：前年・前月比は%。「p」を付けたものは速報値。

[コメント]

鳥取県の平成21年10月の生産動向は、季節調整済指数で98.7と前月比▲1.1%の低下となり、7か月ぶりの低下となった。前月比を業種別にみると、食料品・たばこ工業が▲4.8%、電気機械工業が▲5.6%、一般機械工業が▲3.1%など5業種が低下した。

一方、上昇した業種は、プラスチック製品工業が14.4%、ゴム製品工業が8.7%、パルプ・紙・紙加工品工業が8.0%など9業種であった。

出荷は、季節調整済指数で91.4と前月比3.5%の上昇となり、5か月連続の上昇となった。

前月比を業種別にみると、パルプ・紙・紙加工品工業が8.0%、繊維工業が18.5%、金属製品工業が14.9%など6業種が上昇した。

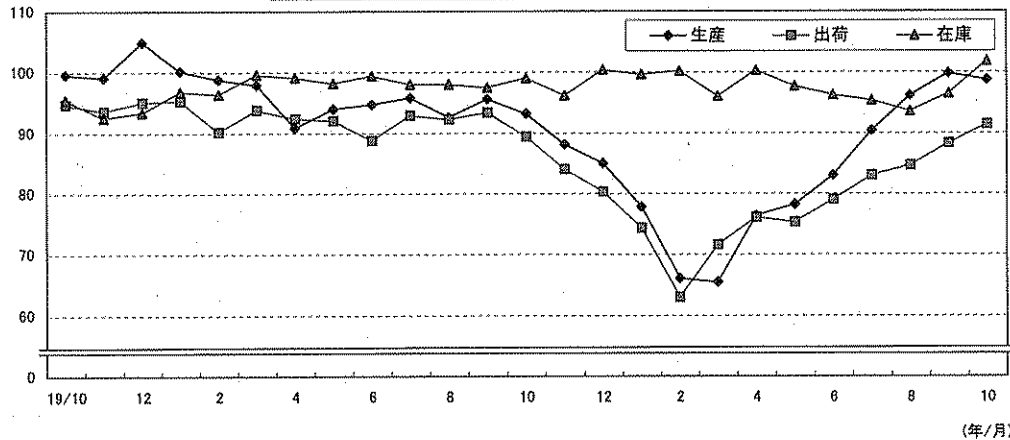
一方、低下した業種は、電気機械工業が▲9.5%、食料品・たばこ工業が▲3.4%、一般機械工業が▲19.0%など8業種であった。

在庫は、季節調整済指数で101.8と前月比5.5%の上昇となり、2か月連続の上昇となった。

前月比を業種別にみると、電気機械工業が30.7%、一般機械工業が36.5%、プラスチック製品工業が83.2%など8業種が上昇した。

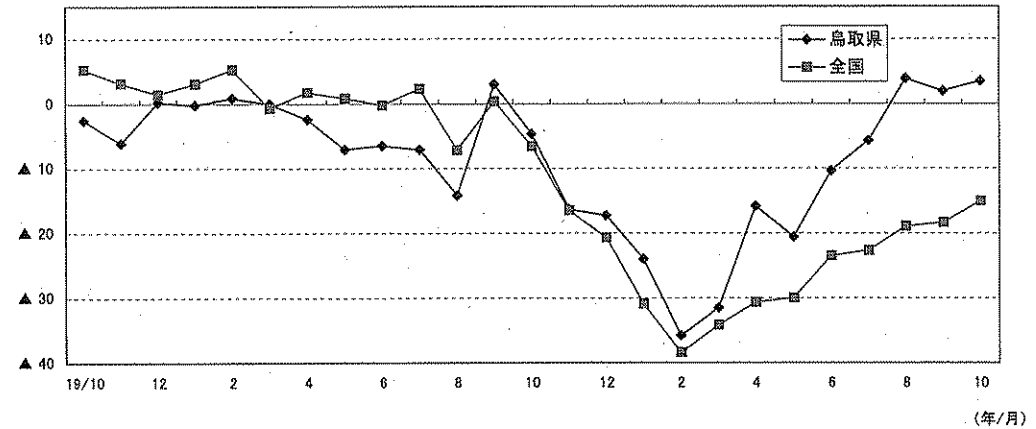
一方、低下した業種は、鉄鋼業が▲67.6%、電子部品・デバイス工業が▲2.6%、パルプ・紙・紙加工品工業が▲0.2%の4業種であった。

鋳工業生産、出荷、在庫(季節調整済、平成17年=100)



(%)

鋳工業生産指数の前年同月比(原指数)



# 第7表 主要業種生産指数(鳥取県)

平成17年=100

年月	食料品・たばこ				電子部品・デバイス				電気機械				一般機械			
	季節調整済		原指数		季節調整済		原指数		季節調整済		原指数		季節調整済		原指数	
	指数	前月比	指数	前年同月比	指数	前月比	指数	前年同月比	指数	前月比	指数	前年同月比	指数	前月比	指数	前年同月比
16年			98.3	5.7			133.1	2.9			95.8	4.4			111.3	20.6
17年			100.0	1.7			100.0	▲24.9			100.0	4.4			100.0	▲10.2
18年			98.7	▲1.3			102.9	2.9			105.7	5.7			123.4	23.4
19年			89.0	▲9.8			96.0	▲6.7			99.8	▲5.6			127.4	3.2
20年			90.3	1.5			95.2	▲0.8			105.8	6.0			94.7	▲25.7
19年10月	87.1	▲0.9	97.0	▲9.3	94.1	4.4	98.2	▲3.3	108.0	22.9	139.3	4.5	118.3	8.6	127.4	▲13.5
11月	81.1	▲6.9	86.2	▲16.1	91.9	▲2.3	94.5	▲6.4	104.7	▲3.1	125.4	▲7.9	118.8	0.4	116.0	▲13.6
12月	80.7	▲0.5	93.5	▲16.7	94.4	2.7	96.4	▲12.7	109.5	4.6	126.9	6.6	139.4	17.3	131.6	5.2
20年1月	88.4	9.5	78.1	▲2.4	95.5	1.2	95.0	▲11.5	108.4	▲1.0	98.6	14.5	101.6	▲27.1	91.3	▲28.1
2月	90.6	2.5	86.7	1.6	99.0	3.7	99.9	▲1.2	108.9	0.5	98.3	16.3	105.2	3.5	101.6	▲16.5
3月	97.1	7.2	93.1	3.1	95.9	▲3.1	102.1	▲7.9	111.8	2.7	100.5	17.5	105.3	0.1	112.2	▲15.6
4月	92.9	▲4.3	98.7	4.6	101.4	5.7	102.6	16.1	108.8	▲2.7	99.4	11.9	90.6	▲14.0	90.6	▲19.6
5月	89.1	▲4.1	85.7	▲5.4	101.7	0.3	96.8	7.9	111.4	2.8	94.7	14.9	101.4	11.9	103.0	▲42.7
6月	77.8	▲12.7	77.8	▲15.1	97.7	▲3.9	97.1	5.2	91.5	▲17.9	82.6	▲12.7	90.5	▲10.8	96.3	▲31.8
7月	90.8	16.7	91.5	3.9	98.4	0.7	100.7	5.4	106.9	16.8	98.7	12.8	89.8	▲0.8	91.7	▲23.8
8月	87.0	▲4.2	78.6	▲8.4	99.2	0.8	92.7	3.9	102.0	▲4.6	91.3	▲3.5	92.9	3.5	89.1	▲20.9
9月	91.1	4.7	88.9	8.7	96.0	▲3.2	97.1	9.1	100.6	▲1.4	117.1	15.8	88.6	▲4.6	83.3	▲20.6
10月	89.6	▲1.6	98.9	2.0	102.9	7.2	105.5	7.4	115.0	14.3	150.7	8.2	106.2	19.9	118.7	▲6.8
11月	91.7	2.3	91.2	5.8	87.4	▲15.1	82.0	▲13.2	105.0	▲8.7	122.5	▲2.3	83.6	▲21.3	83.6	▲27.9
12月	93.9	2.4	114.2	22.1	67.6	▲22.7	70.6	▲26.8	98.7	▲6.0	115.3	▲9.1	80.7	▲3.5	75.0	▲43.6
21年1月	91.4	▲2.7	78.9	1.0	51.2	▲24.2	50.1	▲47.3	97.7	▲1.0	87.8	▲11.0	68.5	▲15.1	62.0	▲32.5
2月	92.4	1.1	84.8	▲2.2	46.6	▲9.6	45.2	▲54.8	76.6	▲21.6	66.5	▲32.4	59.5	▲13.1	55.5	▲45.4
3月	96.8	4.8	95.0	2.0	39.3	▲15.7	42.6	▲58.3	82.7	8.0	75.2	▲25.2	48.8	▲18.0	51.9	▲53.7
4月	101.9	5.3	108.2	9.6	47.9	21.9	48.5	▲52.7	95.5	15.5	87.2	▲12.3	60.1	23.2	60.1	▲33.7
5月	97.8	▲4.0	90.3	5.4	56.0	16.9	51.3	▲47.0	92.2	▲3.5	75.4	▲20.4	58.2	▲3.2	57.0	▲44.7
6月	89.7	▲8.3	91.9	18.1	60.5	8.0	61.2	▲37.0	81.3	▲11.8	74.3	▲10.0	58.5	0.5	62.1	▲35.5
7月	99.4	10.8	100.1	9.4	76.9	27.1	78.7	▲21.8	102.7	26.3	94.9	▲3.9	66.3	13.3	67.7	▲26.2
8月	105.8	6.4	95.6	21.6	80.4	4.6	75.1	▲19.0	123.3	20.1	110.4	20.9	64.6	▲2.6	62.0	▲30.4
9月	94.9	▲10.3	91.0	2.4	84.0	4.5	83.2	▲14.3	111.6	▲9.5	126.5	8.0	77.0	19.2	69.6	▲16.4
10月	P 90.3	▲4.8	P 97.4	▲1.5	P 84.1	0.1	P 84.8	▲19.6	P 105.3	▲5.6	P 136.3	▲9.6	P 74.6	▲3.1	P 83.6	▲29.6

資料：「鳥取県工業生産指数月報」鳥取県統計課  
 (注1) 単位：前年・前月比は%。「p」を付けたものは速報値。

[コメント]

## 食料品・たばこ (ウエイト 約20%)

季節調整済指数で90.3と前月比▲4.8%の低下となり、2か月連続の低下となった。

これを品目別にみると、生菓子、その他の食料品が2か月連続で、健康食品が2か月ぶりに低下したことが主たる要因であった。

一方、肉製品、冷凍水産食品が2か月ぶりに上昇した。

## 電子部品・デバイス (ウエイト 約18%)

季節調整済指数で84.1と前月比0.1%の上昇となり、7か月連続の上昇となった。

これを品目別にみると、主な上昇品目はなかった。

一方、その他の電子部品が7か月ぶりに、半導体素子が2か月ぶりに低下した。

## 電気機械 (ウエイト 約14%)

季節調整済指数で105.3と前月比▲5.6%の低下となり、2か月連続の低下となった。

これを品目別にみると、民生用電気機械器具が2か月連続で低下したことが主たる要因であった。

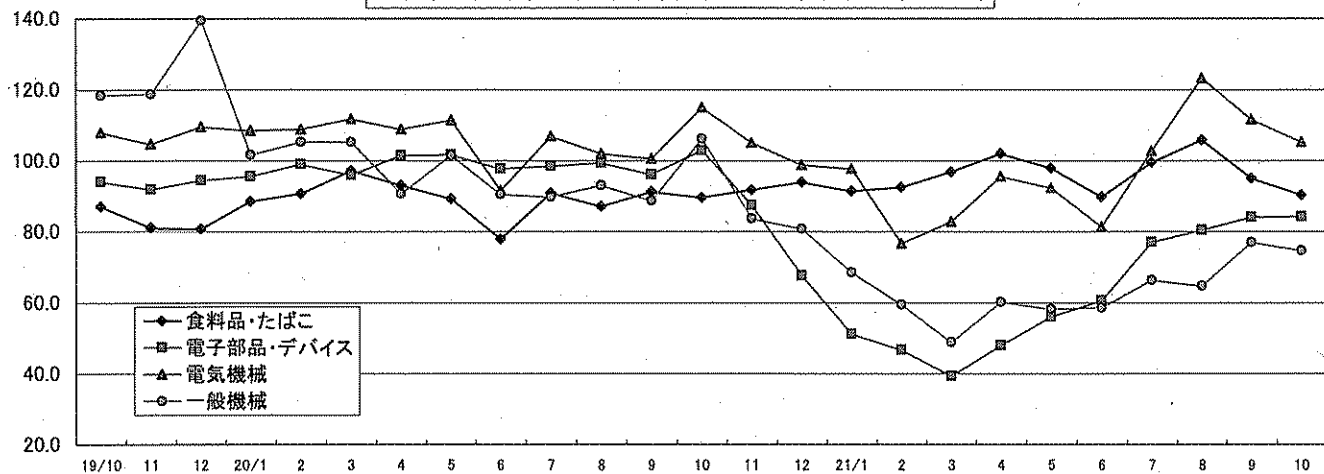
一方、開閉制御装置が2か月ぶりに上昇した。

## 一般機械 (ウエイト 約5%)

季節調整済指数で74.6と前月比▲3.1%の低下となり、2か月ぶりの低下となった。

これを品目別に見ると、その他が2か月連続で、一般産業用機械、金型が2か月ぶりに低下したことが主たる要因であった。

鳥取県主要業種生産指数(季節調整済、平成17年=100)



(年/月)

### 第8表 大口需要電力実績

区分 年月	鳥 取 県						全 国	
	計		大口受電		自家発電		計	
	電力量 (千kWh)	前年比 (%)	電力量 (千kWh)	前年比 (%)	電力量 (千kWh)	前年比 (%)	電力量 (百万kWh)	前年比 (%)
平成12年度	1,517,459	-9.6	802,409	4.6	715,050	15.7	407,042	2.5
平成13年度	1,464,132	-3.5	795,135	-0.9	668,997	-6.4	395,090	-2.9
平成14年度	1,564,063	6.8	843,651	6.1	720,412	7.7	403,546	2.1
平成15年度	1,573,935	0.6	870,055	3.1	703,880	-2.3	405,959	0.6
平成16年度	1,654,565	5.1	933,469	7.3	721,096	2.4	415,471	2.3
平成17年度	1,658,286	0.2	924,479	-1.0	733,807	1.8	416,139	0.2
平成18年度	1,680,848	1.4	910,644	-1.5	770,204	5.0	424,510	2.0
平成19年度	1,704,088	1.4	962,584	5.7	741,504	-3.7	435,664	2.6
平成20年度	1,537,076	-9.8	947,603	-1.6	589,473	-20.5	407,384	-6.5
19年 10月	149,321	1.9	83,698	6.8	65,623	-3.7	37,237	3.1
11月	137,596	1.9	80,871	8.2	56,725	-5.8	35,974	2.2
12月	142,444	0.9	80,576	6.7	61,868	-5.8	36,251	1.5
20年 1月	139,777	1.2	75,260	5.8	64,517	-3.7	35,195	1.9
2月	136,433	6.6	76,671	13.6	59,762	-1.2	35,322	5.9
3月	142,732	1.3	82,306	12.9	60,426	-11.2	36,474	0.2
4月	127,900	2.9	78,212	8.6	49,688	-5.0	34,950	1.8
5月	140,539	2.2	78,794	4.1	61,745	-0.2	35,417	1.6
6月	143,918	-0.2	88,689	6.8	55,229	-9.6	36,692	0.2
7月	157,927	6.5	92,526	7.1	65,401	5.6	39,456	4.2
8月	150,031	-1.1	87,342	3.5	62,689	-6.9	37,376	-1.1
9月	135,531	-9.5	86,251	5.6	49,280	-27.6	37,319	-1.1
10月	137,501	-7.9	84,914	1.5	52,587	-19.9	36,232	-2.7
11月	113,509	-17.5	75,949	-6.1	37,560	-33.8	33,720	-6.3
12月	112,153	-21.3	73,009	-9.4	39,144	-36.7	31,689	-12.6
21年 1月	106,044	-24.1	69,387	-7.8	36,657	-43.2	29,301	-16.7
2月	97,303	-28.7	63,809	-16.8	33,494	-44.0	26,808	-24.1
3月	114,720	-19.6	68,721	-16.5	45,999	-23.9	28,425	-22.1
4月	106,560	-16.7	70,594	-9.7	35,966	-27.6	28,513	-18.4
5月	102,687	-26.9	69,989	-11.2	32,698	-47.0	29,343	-17.1
6月	129,895	-9.7	77,952	-12.1	51,943	-5.9	31,457	-14.3
7月	139,270	-11.8	86,081	-7.0	53,189	-18.7	34,067	-13.7
8月	131,133	-12.6	84,278	-3.5	46,855	-25.3	33,130	-11.4
9月	126,018	-7.0	81,333	-5.7	44,685	-9.3	33,214	-11.0
10月	135,873	-1.2	81,730	-3.7	54,143	3.0	33,288	-8.1
資料			中国電力(株)鳥取支社		中国経済産業局		資源エネルギー庁	

- (注) 1. 大口とは、中国電力との契約電力が500kW以上の事業所の電力で、産業用として使われる。  
 2. 大口受電は、中国電力(株)からの買電分である。  
 3. 自家発電とは、500kW以上の自家発電の出力をもっている事業所の自家発電自家消費電力である。なお、月の数値は速報値である。  
 4. 全国の大口需要電力は、主として動力を使用する需要で、契約電力(出力)が500kW以上の需要である。

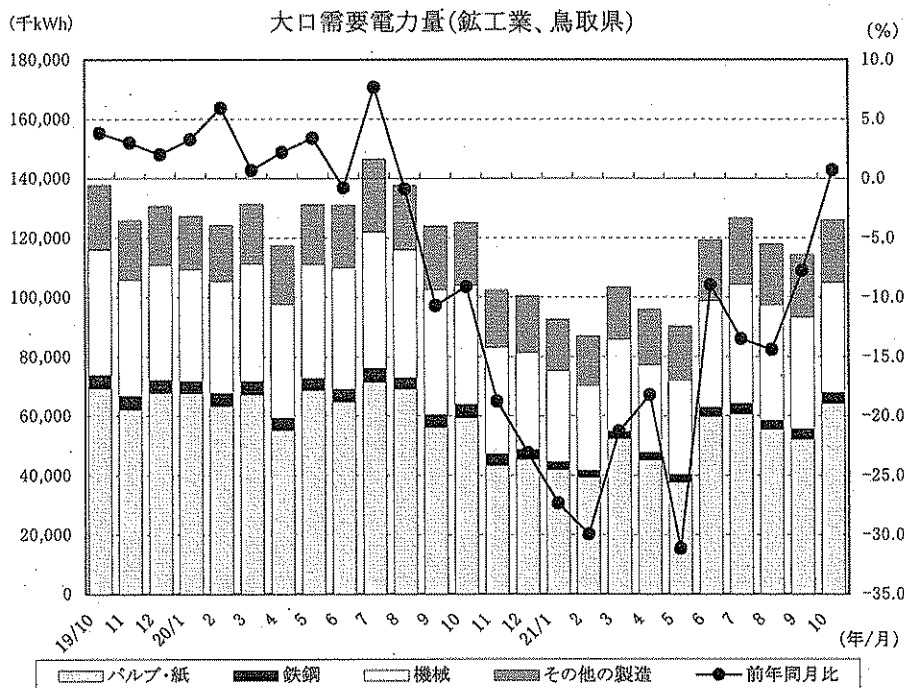
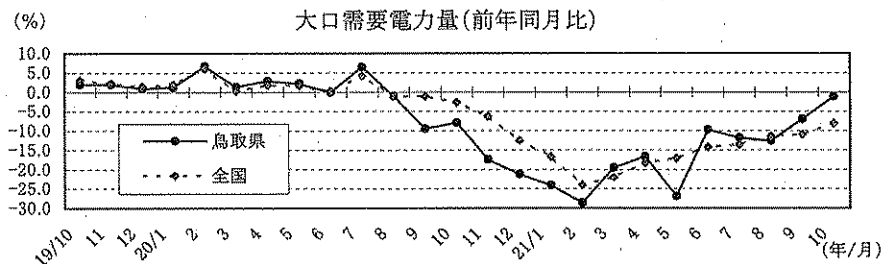
[コメント]

鳥取県の10月の大口需要電力実績は、大口受電が前年同月比3.7%の減、自家発電が前年同月比3.0%の増となり、全体では1.2%の減となった。

大口需要電力は産業全体での実績であるが、鉱工業についてみると、前年同月比0.7%の増となった。

これを業種別にみると、次のとおりである。

- ・パルプ・紙 …… 14か月ぶりに増加した。(前年同月比8.1%増)
  - ・鉄 鋼 …… 15か月続いて減少した。(前年同月比20.1%減)
  - ・機 械 …… 15か月続いて減少した。(前年同月比7.5%減)
  - ・その他の製造 …… 15か月続いて減少した。(前年同月比0.4%減)
- [その他の製造とは、「鉱業」、「非鉄金属」、「繊維」、「食料」などである。]



第9表 雇用関係指標（学卒を除き、パートタイムを含む）

年月	求人倍率 (季節調整値)				パート求人倍率 (原数値)				雇用保険 給付状況		常用雇用指数 (17年=100)	
	新規		有効		新規		有効		受給者実人員		産業計	
	鳥取県	全国	鳥取県	全国	鳥取県	全国	鳥取県	全国	鳥取県	前年比	鳥取県	全国
15年	1.17	1.07	0.68	0.64	1.86	2.10	1.15	1.46	5,049	-26.5	96.5	98.7
16年	1.25	1.29	0.80	0.83	1.74	1.98	1.20	1.47	4,068	-19.4	89.5	99.2
17年	1.20	1.46	0.77	0.95	1.64	2.03	1.09	1.37	3,935	-3.3	100.0	100.0
18年	1.21	1.56	0.79	1.06	1.60	2.14	1.11	1.47	3,739	-5.0	99.2	100.9
19年	1.19	1.52	0.75	1.04	1.67	2.09	1.08	1.43	3,771	0.9	95.6	102.4
20年	1.07	1.25	0.67	0.88	1.56	1.78	1.02	1.24	3,852	2.1	96.5	104.1
19年11月	1.22	1.47	0.74	1.00	2.12	2.35	1.24	1.45	3,677	0.3	95.7	103.3
12月	1.20	1.51	0.73	1.00	2.10	2.63	1.24	1.51	3,487	-0.1	95.7	103.2
20年1月	1.16	1.47	0.74	0.99	1.59	1.99	1.19	1.48	3,494	1.0	95.9	102.9
2月	1.16	1.41	0.73	0.98	1.80	2.15	1.22	1.49	3,376	0.6	96.0	102.7
3月	1.04	1.31	0.69	0.95	1.41	1.89	1.10	1.45	3,246	-2.3	95.5	102.3
4月	1.15	1.36	0.69	0.93	1.13	1.29	0.96	1.25	3,597	7.1	96.4	104.4
5月	1.18	1.33	0.70	0.93	1.60	1.59	0.94	1.14	3,911	-6.2	96.5	104.7
6月	1.04	1.27	0.70	0.90	1.22	1.68	0.87	1.10	4,116	0.8	96.4	104.7
7月	1.09	1.24	0.68	0.88	1.99	1.91	0.93	1.14	4,446	3.6	97.2	104.8
8月	1.11	1.21	0.67	0.85	1.85	1.97	1.02	1.17	4,236	0.4	97.1	104.5
9月	1.03	1.16	0.67	0.83	1.48	1.63	1.06	1.19	4,134	7.6	97.0	104.5
10月	0.98	1.11	0.63	0.80	1.56	1.72	1.02	1.18	3,962	-0.6	96.8	104.5
11月	0.91	1.05	0.59	0.76	1.72	1.92	1.02	1.17	3,781	2.8	96.7	104.5
12月	0.84	1.05	0.57	0.73	1.79	1.96	1.04	1.19	3,924	12.5	96.4	104.5
21年1月	0.79	0.92	0.53	0.67	1.27	1.49	0.93	1.12	4,242	21.4	96.7	103.9
2月	0.74	0.77	0.47	0.59	1.21	1.33	0.87	1.02	4,889	44.8	95.8	103.4
3月	0.85	0.76	0.44	0.52	1.33	1.25	0.83	0.93	5,405	66.5	93.7	102.6
4月	1.00	0.77	0.46	0.46	0.99	0.86	0.68	0.74	5,776	60.6	96.0	104.4
5月	0.86	0.75	0.46	0.44	1.21	1.05	0.67	0.65	6,171	57.8	96.3	104.0
6月	0.87	0.76	0.45	0.43	1.12	1.13	0.64	0.64	6,013	46.1	96.2	104.0
7月	0.91	0.77	0.46	0.42	1.46	1.31	0.64	0.65	5,817	30.8	95.9	103.9
8月	0.88	0.76	0.46	0.42	1.37	1.29	0.68	0.67	5,277	24.6	95.8	103.7
9月	0.88	0.79	0.48	0.43	1.32	1.19	0.75	0.71	4,845	17.2	95.8	103.6
10月	0.93	0.78	0.51	0.44	1.35	1.33	0.76	0.73	4,548	14.8	95.9	103.5
11月	0.86	0.80	0.49	0.45	1.79	1.46	0.87	0.76	4,209	11.3		
資料	鳥取労働局職業安定部職業安定課「労働市場月報」									県統計課、厚生労働省「毎月勤労統計調査（規模30人以上）」		

\* 求人倍率(季節調整値)の20年以前の数値は、21年2月調整済数値。  
 \* 常用雇用指数はギャップ修正により遡及改定されている。

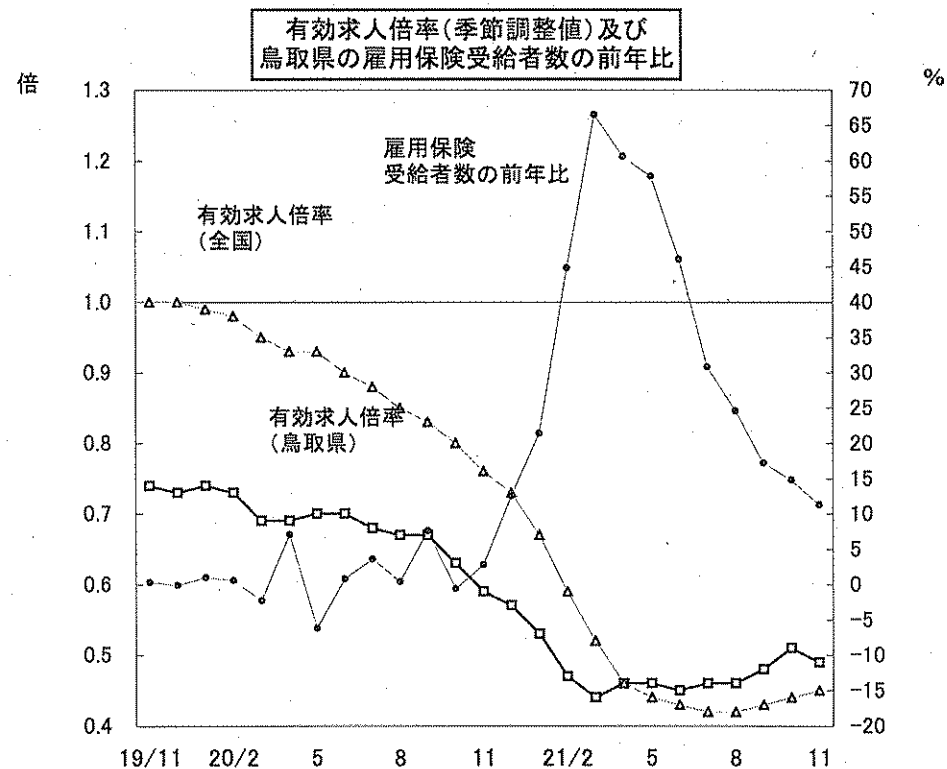
[コメント]

鳥取県の11月の労働市場の動きは、新規求人数が3,136人(前年比1.5%減)に対して、新規求職者数は2,911人(同4.9%増)となり、季節調整済の新規求人倍率は0.86倍で前月を0.07ポイント下回り、前年同月を0.05ポイント下回った。

主な業種の新規求人数は、建設業184人(前年比3.4%増)、製造業314人(前年比11.3%減)、情報通信業180人(前年比91.5%増)、運輸、郵便業137人(前年比3.5%減)、卸売・小売業561人(前年比4.6%減)、宿泊・飲食サービス業428人(前年比4.6%増)、医療・福祉432人(前年比3.6%減)、その他サービス業302人(前年比39.1%減)であった。

有効求人倍率は、0.49倍(季節調整済)で前月を0.02ポイント下回り、前年同月を0.10ポイント下回った。この結果、43か月連続で0.8倍台を割り込んだ。

雇用保険基本手当受給者実人員数は、4,209人で前月より339人(7.5%)減少し、前年より428人(11.3%)増加し、前年比で13か月続いて増加となった。



第10表 現金給与総額およびきまって支給する給与額 (事業所規模30人以上)

平成17年=100

年 月	鳥 取 県										全 国										
	調査産業計 (現金給与総額)		調査産業計 (きまって支給する給与)		名目賃金		実質賃金		対全国指数		調査産業計 (現金給与総額)		調査産業計 (きまって支給する給与)		名目賃金		実質賃金				
	円	前年比(%)	円	前年比(%)	指 数	指 数	前月比(%)	前年比(%)	(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)	指 数	指 数	前月比(%)	前年比(%)	指 数	指 数	前月比(%)	前年比(%)
12年	329,826	-0.2	269,000	-0.2	96.0	93.8		0.2	83.8	398,069	-0.3	308,930	0.3	101.7	98.9					1.2	
13年	324,901	-2.4	268,408	-1.2	94.8	93.3		-0.5	83.6	397,366	-0.9	309,254	-0.6	101.1	99.3					0.3	
14年	302,404	-2.8	249,079	0.4	95.2	94.7		1.5	81.5	387,638	-2.9	305,700	-1.6	99.4	98.7					-0.5	
15年	305,650	4.6	248,185	3.2	98.3	98.2		3.7	80.7	389,664	-0.1	307,471	0.0	99.4	99.0					0.3	
16年	325,985	0.9	266,433	1.9	100.2	99.8		1.6	89.0	376,964	-0.8	299,380	-0.1	99.3	98.9					-0.1	
17年	308,546	-0.1	263,569	-0.2	100.0	100.0		0.2	84.3	380,438	1.0	300,918	0.7	100.0	100.0					1.1	
18年	307,468	-0.3	262,711	-0.3	99.7	100.2		0.2	83.5	384,401	1.0	302,746	0.6	100.6	100.3					0.3	
19年	304,462	-0.4	261,212	0.0	99.7	100.2		0.0	83.8	377,731	-0.9	299,782	0.0	100.6	100.2					-0.1	
20年	306,564	-0.3	261,486	-0.9	98.8	97.2		-3.0	83.6	379,497	-0.5	300,694	-0.8	99.8	97.8					-2.4	
19年10月	261,922	0.2	261,722	0.3	99.6	99.7	-0.4	0.2	83.7	306,409	-0.4	300,882	-0.6	100.7	99.7	0.3	-0.7				
11月	266,406	2.5	263,728	0.7	100.4	100.4	0.7	-0.3	84.1	328,795	-0.2	301,638	-0.1	100.8	100.0	0.3	-0.7				
12月	551,403	-4.6	262,044	0.4	99.6	99.0	-1.4	-1.0	83.5	720,733	-3.3	301,955	-0.3	100.8	99.7	-0.3	-1.2				
20年1月	270,238	4.5	249,824	-1.3	98.6	98.3	-0.7	-2.3	83.5	313,444	1.2	299,175	-0.5	99.8	98.9	-0.8	-1.4				
2月	263,723	0.0	261,364	-0.4	99.1	99.1	0.8	-1.9	83.3	306,546	0.5	301,697	0.2	100.5	99.9	1.0	-0.9				
3月	263,908	-2.0	262,641	0.1	99.6	99.2	0.1	-1.6	83.3	321,890	0.8	303,184	0.2	100.9	99.8	-0.1	-1.1				
4月	264,659	-0.2	262,944	-0.3	99.6	99.2	0.0	-2.0	82.9	314,347	-0.2	305,279	-0.3	101.5	100.4	0.6	-1.3				
5月	257,141	-0.1	261,661	0.6	99.0	97.5	-1.7	-1.5	83.9	310,063	-0.1	299,815	-0.6	99.6	97.6	-2.8	-2.1				
6月	425,607	-3.2	262,682	-0.5	99.4	97.1	-0.4	-3.5	84.0	578,170	-0.3	300,856	-0.9	99.8	97.3	-0.3	-3.1				
7月	364,620	2.7	262,674	-0.6	99.3	96.3	-0.8	-4.3	83.9	441,373	-0.8	301,144	-0.7	99.9	97.1	-0.2	-3.4				
8月	265,922	-3.2	260,430	-1.7	98.3	95.0	-1.3	-4.6	83.7	312,883	-0.6	299,333	-0.8	99.2	96.1	-1.0	-3.2				
9月	262,547	-1.5	261,070	-1.7	98.4	95.7	0.7	-4.4	83.8	303,940	-1.0	299,626	-1.0	99.2	96.1	0.0	-3.3				
10月	260,866	-1.5	260,748	-1.4	98.2	96.3	0.6	-3.4	83.4	306,109	-1.1	300,807	-1.2	99.5	96.5	0.4	-3.2				
11月	262,484	-2.5	261,186	-2.0	98.4	96.9	0.6	-3.5	83.9	326,431	-1.7	299,610	-1.8	99.0	97.1	0.6	-2.9				
12月	566,869	-1.7	260,635	-1.6	98.0	97.1	0.2	-1.9	84.1	715,290	-1.8	297,992	-2.4	98.4	96.9	-0.2	-2.8				
21年1月	247,209	-7.6	240,949	-2.5	96.1	95.7	-1.4	-2.6	83.7	297,734	-4.0	288,005	-2.7	97.1	96.2	-0.7	-2.7				
2月	239,433	-4.6	239,114	-3.8	95.3	95.1	-0.6	-4.0	82.7	292,957	-3.2	289,008	-3.0	97.5	96.9	0.7	-3.0				
3月	242,025	-3.5	241,226	-3.3	96.2	96.0	0.9	-3.2	83.8	301,623	-5.0	288,010	-3.8	97.1	96.2	-0.7	-3.6				
4月	244,358	-2.9	241,122	-3.5	96.1	95.7	-0.3	-3.5	83.0	299,064	-3.6	290,619	-3.4	98.0	97.0	0.8	-3.4				
5月	237,232	-6.6	236,373	-4.7	94.3	94.0	-1.8	-3.6	82.7	296,908	-2.8	285,894	-3.2	96.4	95.6	-1.4	-2.0				
6月	376,670	-10.2	239,179	-4.0	95.4	95.3	1.4	-1.9	83.1	513,651	-9.7	287,970	-2.7	97.1	96.5	0.9	-0.8				
7月	344,388	-4.1	240,043	-3.6	95.7	96.1	0.8	-0.2	83.3	406,749	-6.6	288,002	-2.8	97.1	96.9	0.4	-0.2				
8月	261,261	-4.0	240,749	-2.3	96.0	95.7	-0.4	0.7	83.7	299,397	-2.7	287,610	-2.3	96.9	96.4	-0.5	0.3				
9月	243,615	-1.8	242,394	-1.7	96.7	96.7	1.0	1.0	84.2	293,436	-1.6	287,977	-2.1	97.1	96.5	0.1	0.4				
10月	241,757	-1.9	241,417	-1.9	96.3	96.7	0.0	0.4	83.4	295,889	-1.5	289,525	-1.9	97.6	97.5	1.0	1.0				

[コメント]

鳥取県の10月の現金給与総額は、241,757円で前年同月比1.9%減となった。

きまって支給する給与の額は、241,417円で前年同月比1.9%減となった。

また、実質賃金指数は、96.7で前年同月比0.4%増となった。

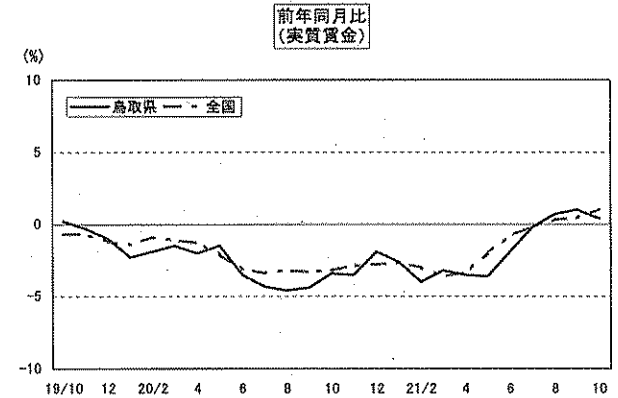
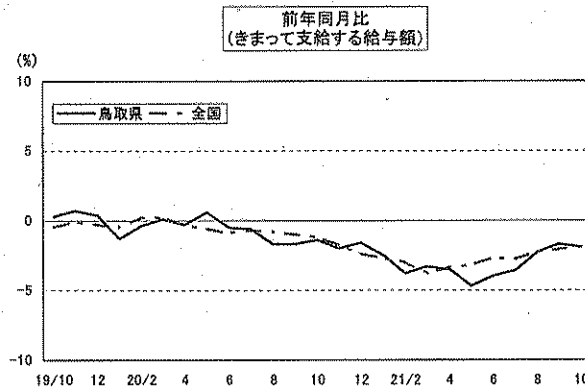
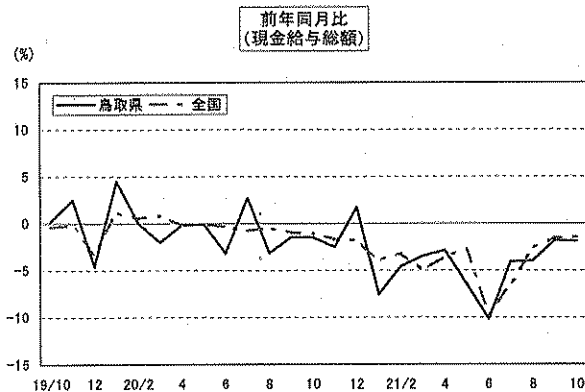
産業別に算出した前年同月比を比較すると、複合サービス事業(5.8%増)、卸売・小売業(5.3%増)など4産業で前年を上回ったのに対し、金融・保険業(8.5%減)、教育、学習支援業(6.6%減)など8産業で前年を下回った。

全国の10月の現金給与総額は、295,889円で前年同月比1.5%減となった。

きまって支給する給与の額は、289,525円で前年同月比1.9%減となった。

また、実質賃金指数は、97.5で前年同月比1.0%増となった。

注1:日本標準産業分類の改訂に伴い、平成17年1月分から新産業分類に基づく集計結果を公表することとした。「調査産業計」については、日本標準産業分類における分類内容が変更されており、厳密には平成15年以前と産業の範囲としては接続していないが、平成16年の旧産業結果と新産業再集計結果をもとに平成16年1月～12月の各月分の指数を修正して接続を図っている。  
 注2:「きまって支給する給与」とは労働協約、就業規則によりあらかじめ定められている支給条件、算定方法によって支給される給与といゆる基本給、家族手当、超過勤務手当等である。  
 注3:前年(同月)比は、調査事業所の抽出替えに伴うギャップを修正した指数(平成17年1月分以降は、注1によって作成した指数)により算出しており、実数で計算した場合と必ずしも一致しない。  
 注4:平成21年1月分調査において対象事業所の抽出替えを行っており、指数について旧事業所と新事業所の間にギャップが生じていることから、時系列の比較を可能とするため平成19年2月分から平成20年12月分までの賃金、労働時間の指数の改訂を行った。実数は改訂していないため、時系列比較には指数を用いていただきたい。



# 第11表 所定外労働時間 (事業所規模30人以上)

平成17年=100

年月	鳥 取 県				全 国														
	調査産業計		製造業		調査産業計		建設業	製造業	電気ガス 熱供給 水道業	情報 通信業	運輸業	卸売 小売業	金融 保険業	飲食店 宿泊業	医療、福祉	教育学習 支援業	複合 サービス 事業	サービス 業	
	実時間 (時間)	労働時間指数 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	実時間 (時間)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	
12年	9.5	94.0	2.6	8.3	11.6	5.6	1.0	14.8	1.4	-3.4	0.2	0.1	2.8	18.2	0.8	3.6	9.5	-4.0	
13年	8.7	83.9	-10.7	-15.6	11.2	-3.7	-1.4	-7.9	-1.5	1.9	2.1	6.1	-3.7	-3.9	13.0	-8.0	8.6	-3.8	
14年	8.6	90.1	7.3	30.6	11.4	0.8	-5.5	4.2	1.9	2.1	6.1	-3.7	-3.9	13.0	-8.0	8.6	-3.8		
15年	9.7	108.8	20.9	29.6	12.1	5.9	3.3	10.4	2.8	6.6	5.2	7.5	2.9	-0.1	-2.8	6.2	0.0		
16年	10.4	104.9	-3.6	-0.6	12.4	3.1	10.1	7.5	18.7	-3.7	5.3	6.9	11.0	-2.5	-3.8	-4.5	-4.4		
17年	9.3	100.0	-4.6	-1.1	12.4	0.4	0.4	-0.4	2.9	1.6	-2.0	0.8	7.3	13.2	1.5	-11.7	11.4		
18年	9.4	101.1	1.1	-1.0	12.9	3.2	9.6	3.6	4.2	-3.6	1.0	9.9	13.4	0.6	1.6	-2.6	-0.1		
19年	9.4	100.0	-1.1	-11.2	13.4	2.3	9.7	0.9	6.4	-0.2	4.9	0.6	19.6	2.8	1.4	-3.0	-2.8		
20年	9.4	98.8	-1.2	-8.2	12.9	-2.8	12.1	-6.3	3.1	0.1	-4.2	-1.0	9.3	-5.6	-3.1	13.0	-24.8		
19年10月	9.8	104.3	1.6	-11.4	13.6	3.4	11.3	3.1	7.9	0.3	4.8	4.9	14.5	2.9	2.3	2.4	7.2		
11月	9.5	101.0	2.7	-11.4	13.8	1.9	8.1	3.6	8.5	0.6	2.9	1.8	21.6	-9.2	-4.1	1.0	-14.7		
12月	9.8	104.0	-2.8	-13.0	13.9	1.8	12.6	1.6	6.9	1.0	2.2	0.3	21.2	-6.3	7.3	-2.5	-24.1		
20年1月	9.2	97.6	-1.4	-9.8	12.8	0.2	5.4	0.5	7.8	3.1	-1.4	-3.3	19.5	-5.7	-1.9	10.3	-24.2		
2月	9.8	103.8	5.1	-3.1	13.4	2.5	10.2	1.0	8.5	2.0	1.4	4.2	23.1	1.7	5.1	13.7	-24.8		
3月	10.1	106.8	2.6	-0.8	13.9	2.3	13.9	2.6	8.2	4.2	-1.4	4.1	11.7	-3.0	-3.2	6.0	-17.2		
4月	9.9	104.6	3.9	-4.4	13.7	-1.2	16.9	-1.7	5.6	-0.4	0.5	-2.3	8.9	-5.7	-9.4	6.2	-16.2		
5月	9.6	101.3	7.5	2.6	12.8	0.2	12.8	-0.2	2.7	0.7	-2.6	-1.1	8.2	-4.5	-1.9	2.7	-19.7		
6月	9.6	101.1	4.0	-2.2	12.7	-2.1	12.4	-2.2	6.9	1.3	-4.1	0.0	8.5	-7.6	-5.9	5.1	-26.1		
7月	9.5	100.0	4.1	-6.7	12.9	-1.2	15.2	-2.8	0.7	-0.3	-2.2	1.6	7.7	-4.4	-4.6	15.3	-26.1		
8月	8.9	93.6	-5.6	-14.3	12.3	-3.0	11.6	-5.7	1.3	-3.7	-5.1	0.2	11.1	-13.1	-4.6	51.5	-30.7		
9月	9.4	98.7	-2.5	-4.6	12.7	-3.6	12.1	-6.5	-1.2	-4.7	-3.8	1.6	6.3	-10.0	-0.5	11.3	-37.4		
10月	9.7	101.7	-2.5	-9.8	12.8	-5.0	12.5	-9.0	0.4	-0.9	-7.5	0.2	9.2	-7.2	-8.5	7.8	-29.5		
11月	9.0	94.3	-6.6	-16.6	12.6	-8.7	15.2	-19.4	-2.2	-0.4	-11.5	-6.1	0.8	1.2	0.7	16.5	-16.6		
12月	7.9	82.6	-20.6	-28.4	11.9	-13.6	6.5	-30.4	-0.4	0.1	-11.2	-8.3	1.5	-7.1	-2.1	29.9	-27.2		
21年1月	6.9	74.2	-23.9	-44.6	10.7	-17.2	15.9	-40.7	3.1	-4.1	-10.8	-7.6	3.7	-5.9	-2.1	12.9	-27.5		
2月	6.7	72.0	-30.6	-64.5	10.1	-25.4	1.1	-50.2	2.8	-7.9	-16.0	-16.1	-4.0	-14.1	-10.0	-6.6	15.6		
3月	7.1	76.3	-28.6	-63.4	10.3	-26.7	-5.2	-50.8	-1.6	-11.3	-12.6	-18.2	-0.9	-11.7	-11.8	-8.4	-3.1		
4月	6.7	72.0	-31.2	-60.9	10.7	-22.8	-3.7	-46.8	-1.1	-11.0	-14.0	-12.0	-1.4	-6.6	-1.5	0.4	-2.1		
5月	6.3	67.7	-33.2	-53.1	10.2	-21.4	-5.7	-42.2	-4.7	-14.1	-8.9	-12.7	-7.5	-7.8	-4.1	0.0	-14.6		
6月	6.7	72.0	-28.8	-49.3	10.3	-19.9	-11.2	-40.5	-4.4	-13.6	-5.9	-15.7	-8.6	-6.9	-5.6	7.8	-1.6		
7月	7.1	76.3	-23.7	-41.2	10.8	-17.6	-6.1	-34.6	-3.2	-8.3	-1.3	-19.3	-3.4	-12.8	-5.5	-0.3	-18.1		
8月	7.1	76.3	-18.5	-28.1	10.6	-15.1	0.7	-28.5	-1.6	-9.5	1.3	-19.4	-11.3	-6.2	-6.6	-30.4	11.8		
9月	7.7	82.8	-16.1	-19.1	11.1	-14.0	-3.7	-24.3	-0.4	-8.1	3.8	-20.9	-10.4	-13.4	-7.6	-7.8	-3.8		
10月	7.9	84.9	-16.5	-18.3	11.7	-10.1	-7.7	-19.7	2.4	-12.6	6.7	-18.3	-11.6	-12.8	-3.3	1.6	8.6		

(コメント)

鳥取県の10月の所定外労働時間は、7.9時間で前年同月比16.5%減となった。

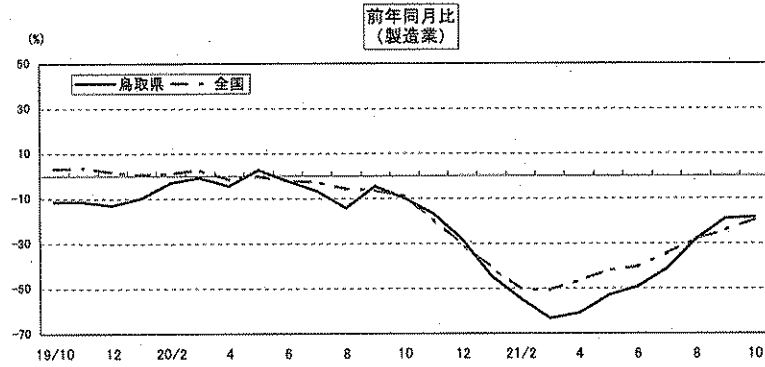
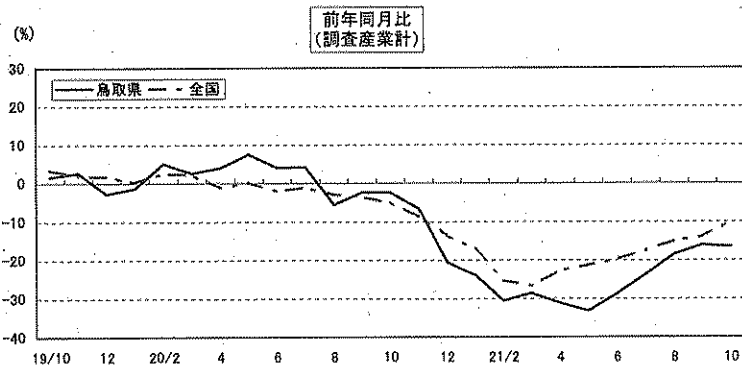
主力である製造業(18.3%減)を業種別にみると、食料品・たばこ、一般機械で前年を上回ったのに対し、パルプ・紙、金属製品などで前年を下回った。

産業別に算出した前年同月比を比較すると複合サービス事業(9.1.3%増)、電気ガス水道業(28.0%増)、など4産業で前年を上回ったのに対し、飲食店、宿泊業(39.0%減)、金融・保険業(26.1%減)など8産業で前年を下回った。

全国の10月の所定外労働時間は、11.7時間で前年同月比10.1%減となった。

景気動向をより敏感に反映するといわれる製造業の所定外労働時間は、14.1時間で、前年同月比19.7%減となった。

注1:日本標準産業分類の改訂に伴い、平成17年1月分から新産業分類に基づく集計結果を公表することとした。「調査産業計」「製造業」については、日本標準産業分類における分類内容が変更されており、厳密には平成15年以前と産業の範囲としては接続していないが、平成16年の旧産業結果と新産業再集計結果をもとに平成16年1月~12月の各月分の指数を修正し、接続を図っている。  
 注2:「調査産業計」「建設業」「製造業」の前年(同月)比は、調査事業所の抽出替えに伴うギャップを修正した指数(平成17年1月分以降は、注1により作成した指数)により算出しており、実数で計算した場合と必ずしも一致しない。  
 注3:平成21年1月分調査において対象事業所の抽出替えを行っており、指数について旧事業所と新事業所の間にギャップが生じていることから、時系列の比較を可能とするため平成19年2月分から平成20年12月分までの賃金、労働時間の指数の改訂を行った。実数は改訂していないため、時系列比較には指数を用いていただきたい。



第12表 企業倒産 (負債総額1000万円以上)

年月	鳥取県 (百万円, %)					全国 (億円, %)						
	件数	前年比	負債総額	前年比	負債累計額	前年比	件数	前年比	負債総額	前年比	負債累計額	前年比
13年	79	14.5	12,929	3.4			19,164	2.1	165,196	-30.8		
14年	62	-21.5	15,064	16.5			19,087	-0.4	137,824	-16.6		
15年	87	40.3	23,144	53.6			16,255	-14.8	115,818	-16.0		
16年	59	-32.2	14,982	-35.3			13,679	-15.8	78,176	-32.5		
17年	39	-33.9	11,841	-21.0			12,998	-5.0	67,034	-14.3		
18年	67	71.8	27,766	134.5			13,245	1.9	55,006	-17.9		
19年	52	-22.4	21,034	-24.2			14,091	6.3	57,280	4.1		
20年	79	51.9	29,159	38.6			15,646	11.0	122,920	114.5		
19年11月	6	-14.3	2,697	311.8	17,553	-36.0	1,213	11.1	4,926	11.5	52,867	5.8
12月	3	-40.0	3,481	891.7	21,034	-24.2	1,097	-1.0	4,413	-12.7	57,280	4.1
20年1月	5	0.0	962	121.1	962	121.1	1,174	7.6	5,812	1.3	5,812	1.3
2月	5	25.0	1,820	55.6	2,782	73.3	1,194	8.3	3,652	26.1	9,464	9.7
3月	2	-50.0	1,213	46.1	3,995	64.1	1,347	8.0	4,730	-3.2	14,194	5.0
4月	8	300.0	1,720	-57.3	5,715	-11.6	1,215	8.3	7,181	16.5	21,375	8.6
5月	4	-33.3	2,187	83.5	7,902	3.2	1,290	-1.5	5,498	49.1	26,873	15.0
6月	11	1,000.0	12,990	32,375.0	20,892	171.4	1,324	11.7	4,924	56.1	31,797	19.9
7月	14	133.3	2,452	259.0	23,344	178.6	1,372	12.9	6,653	90.2	38,450	28.1
8月	8	300.0	1,118	365.8	24,462	183.8	1,254	4.2	8,680	-0.2	47,130	21.7
9月	4	100.0	380	-33.3	24,842	170.3	1,408	34.4	53,625	1,064.2	100,755	132.5
10月	2	-81.8	130	-97.7	24,972	68.1	1,429	13.4	10,077	118.4	110,832	131.2
11月	8	33.3	3,265	21.1	28,237	60.9	1,277	5.2	5,761	16.9	116,593	120.5
12月	8	166.7	922	-73.5	29,159	38.6	1,362	24.1	6,327	43.3	122,920	114.5
21年1月	9	80.0	3,199	232.5	3,199	232.5	1,360	15.8	8,390	44.3	8,390	44.3
2月	9	80.0	1,402	-23.0	4,601	65.4	1,318	10.3	12,292	236.5	20,681	118.5
3月	6	200.0	1,075	-11.4	5,676	42.1	1,537	14.1	10,782	127.9	31,464	121.7
4月	7	-12.5	965	-43.9	6,641	16.2	1,329	9.3	5,219	-27.3	36,683	71.6
5月	3	-25.0	550	-74.9	7,191	-9.0	1,203	-6.7	5,399	-1.8	42,082	56.6
6月	4	-63.6	310	-97.6	7,501	-64.1	1,422	7.4	4,771	-3.0	46,853	47.4
7月	6	-57.1	1,510	-38.4	9,011	-61.4	1,386	1.0	3,710	-44.2	50,563	31.5
8月	5	-37.5	228	-79.6	9,239	-62.2	1,241	-1.0	2,842	-67.2	53,406	13.3
9月	2	-50.0	160	-57.9	9,399	-62.2	1,155	-17.9	3,088	-94.2	56,493	-43.9
10月	5	150.0	556	327.7	9,955	-60.1	1,261	-11.7	2,903	-71.1	59,397	-46.4
11月	3	-62.5	3,789	16.0	13,744	-51.3	1,132	-11.3	6,948	20.6	66,345	-43.1

資料 東京商工リサーチ鳥取・米子支店

東京商工リサーチ (負債総額四捨五入、%小数点2位以下切捨)

[コメント]

平成21年11月の鳥取県内企業倒産件数は3件、負債総額は37億8,900万円であった。

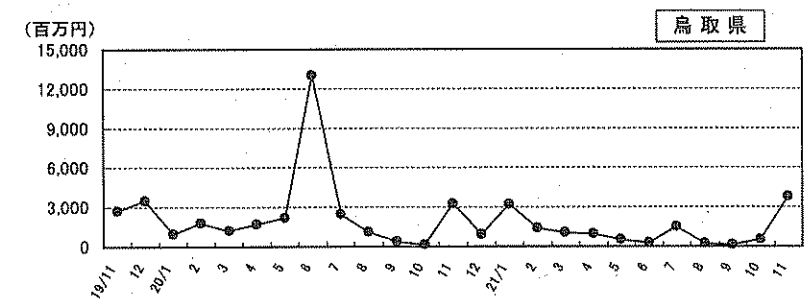
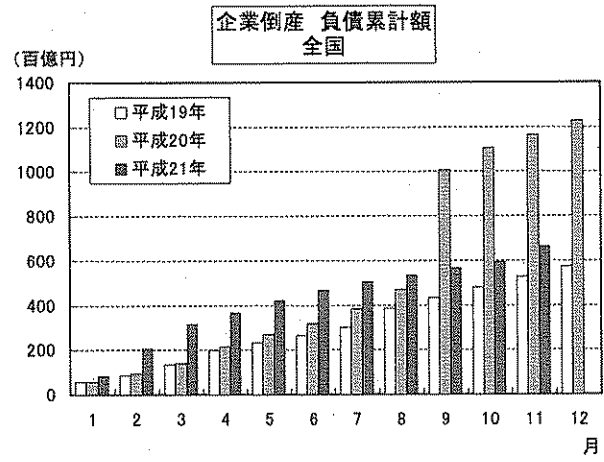
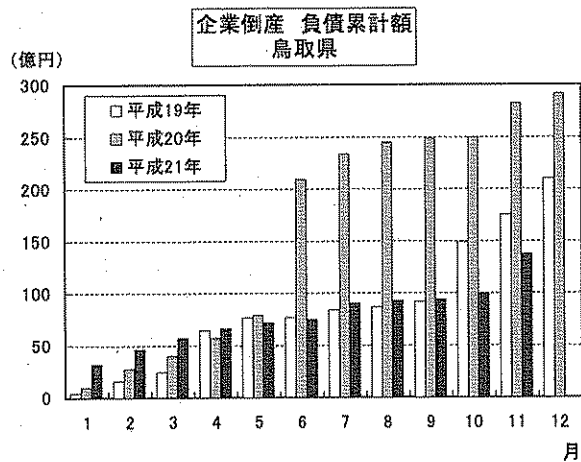
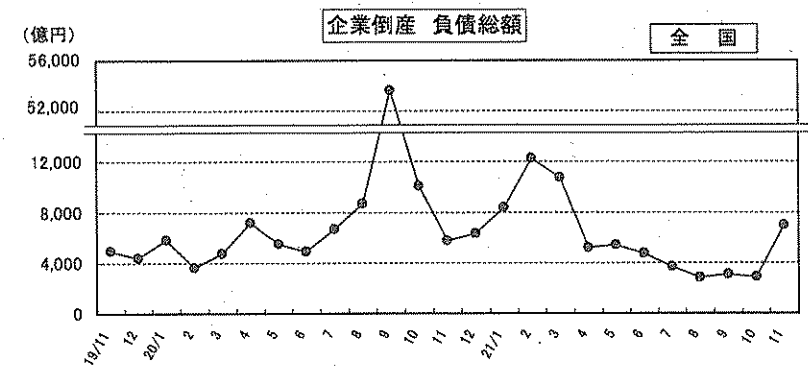
これを前年同月差(比)で見ると、件数は5件減少(62.5%減)、負債総額は5億2,400万円増加(16.0%増)となった。

また、前月差(比)で見ると、件数は2件減少(40.0%減)、負債総額は32億3,300万円増加(581.5%増)となった。

業種別では、製造業2件、建設業1件であった。

原因別では、販売不振1件、既往のシワ寄せ(赤字累積)1件、他社倒産の余波1件であった。

今月は3件全て負債額1億円以上の大口倒産であった。





# 第13表 消費者物価指数

表1 総合指数、生鮮食品を除く総合指数の動き (平成17年=100)

年月	総合						生鮮食品を除く総合					
	鳥取市			全国			鳥取市			全国		
	指数	前月比%	前年比%	指数	前月比%	前年比%	指数	前月比%	前年比%	指数	前月比%	前年比%
13年	101.9		-0.2	101.5		-0.7	102.1		-0.5	101.4		-0.8
14年	101.1		-0.8	100.6		-0.9	101.3		-0.7	100.5		-0.9
15年	100.6		-0.5	100.3		-0.3	100.7		-0.6	100.2		-0.3
16年	100.4		-0.2	100.3		0.0	100.2		-0.5	100.1		-0.1
17年	100.0		-0.4	100.0		-0.3	100.0		-0.2	100.0		-0.1
18年	99.6		-0.4	100.3		0.3	99.5		-0.5	100.1		0.1
19年	99.4		-0.2	100.3		0.0	99.3		-0.2	100.1		0.0
20年	101.2		1.8	101.7		1.4	101.2		1.9	101.6		1.5
19年11月	99.8	0.1	0.7	100.7	-0.2	0.6	99.8	0.3	0.4	100.6	0.1	0.4
12月	100.4	0.6	1.2	100.9	0.2	0.7	100.1	0.3	0.8	100.9	0.3	0.8
20年1月	100.1	-0.3	0.9	100.7	-0.2	0.7	100.1	0.0	1.1	100.5	-0.4	0.8
2月	99.9	-0.2	1.4	100.5	-0.2	1.0	99.8	-0.3	1.2	100.4	-0.1	1.0
3月	100.1	0.2	1.4	101.0	0.5	1.2	100.0	0.2	1.1	100.8	0.4	1.2
4月	100.2	0.1	1.5	100.9	-0.1	0.8	100.2	0.2	1.1	100.8	0.0	0.9
5月	101.1	0.9	1.9	101.7	0.8	1.3	101.1	0.9	1.8	101.6	0.8	1.5
6月	101.8	0.7	2.6	102.2	0.5	2.0	101.8	0.7	2.5	102.0	0.4	1.9
7月	102.5	0.7	3.3	102.4	0.2	2.3	102.4	0.6	3.2	102.4	0.4	2.4
8月	102.8	0.3	2.7	102.7	0.3	2.1	102.5	0.1	3.2	102.6	0.2	2.4
9月	102.2	-0.6	2.5	102.7	0.0	2.1	102.2	-0.3	2.9	102.6	0.0	2.3
10月	101.8	-0.4	2.1	102.6	-0.1	1.7	102.2	0.0	2.7	102.4	-0.2	1.9
11月	101.4	-0.4	1.6	101.7	-0.9	1.0	101.4	-0.8	1.6	101.6	-0.8	1.0
12月	100.9	-0.5	0.5	101.3	-0.4	0.4	100.6	-0.8	0.5	101.1	-0.5	0.2
21年1月	100.4	-0.5	0.3	100.7	-0.6	0.0	100.2	-0.4	0.1	100.5	-0.6	0.0
2月	100.2	-0.2	0.3	100.4	-0.3	-0.1	100.3	0.1	0.5	100.4	-0.1	0.0
3月	100.3	0.1	0.2	100.7	0.3	-0.3	100.4	0.1	0.4	100.7	0.3	-0.1
4月	100.2	-0.1	0.0	100.8	0.1	-0.1	100.3	-0.1	0.1	100.7	0.0	-0.1
5月	100.1	-0.1	-1.0	100.6	-0.2	-1.1	100.2	-0.1	-0.9	100.5	-0.2	-1.1
6月	100.0	-0.1	-1.8	100.4	-0.2	-1.8	100.1	-0.1	-1.7	100.3	-0.2	-1.7
7月	99.6	-0.4	-2.8	100.1	-0.3	-2.2	100.0	-0.1	-2.3	100.1	-0.2	-2.2
8月	100.1	0.5	-2.6	100.4	0.3	-2.2	99.9	-0.1	-2.5	100.1	0.0	-2.4
9月	99.8	-0.3	-2.3	100.4	0.0	-2.2	100.0	0.1	-2.2	100.2	0.1	-2.3
10月	99.5	-0.3	-2.3	100.0	-0.4	-2.5	100.0	0.0	-2.2	100.1	-0.1	-2.2
11月	99.5	0.0	-1.9	99.8	-0.2	-1.9	99.9	-0.1	-1.5	99.9	-0.2	-1.7

[コメント]

1 鳥取市の消費者物価指数(平成21年11月)

(1) 総合指数は平成17年を100として99.5となり、前月と同水準、前年同月比は1.9%の下落となった。この変動の内訳を寄与度で見ると、10大費目では表2のとおりであり、中分類では以下のとおりである。

前月との比較(中分類)  
〔上昇した主な費目〕  
特になし

〔下落した主な費目〕  
特になし

前年同月との比較(中分類)  
〔上昇した主な費目〕  
シャツ・セーター・下着類  
(シャツ・セーター類) (10.3%)

〔下落した主な費目〕  
魚介類 (-11.3%)  
家賃 (-1.5%)  
他の光熱 (-25.5%)  
自動車等関係費 (-1.8%)  
ガス代 (-7.7%)  
電気代 (-3.5%)  
教養娯楽用品 (-4.5%)  
教養娯楽用品 (-4.2%)

(2) 生鮮食品を除く総合指数は99.9となり、前月比は0.1%の下落、前年同月比は1.5%の下落となった。

2 全国の消費者物価指数(平成21年11月)

(1) 総合指数は平成17年を100として99.8となり、前月比は0.2%の下落、前年同月比は1.9%の下落となった。

(2) 生鮮食品を除く総合指数は99.9となり、前月比は0.2%の下落、前年同月比は1.7%の下落となった。

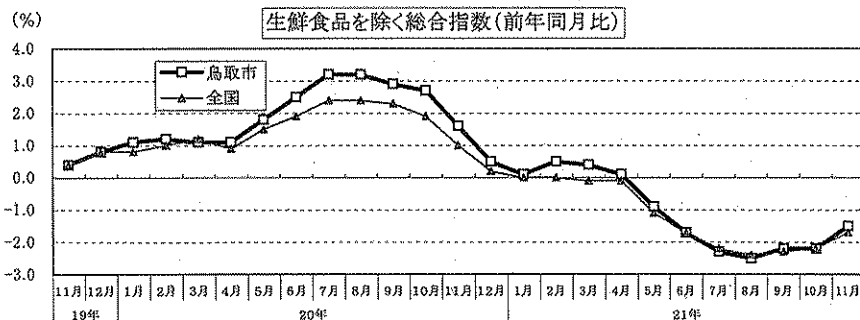
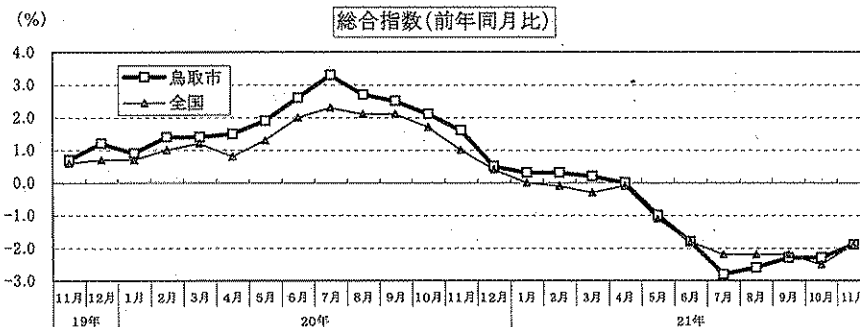


表2 10大費目の指数、前月比、前年同月比及び寄与度(平成21年11月、鳥取市) (平成17年=100)

	総合	生鮮食品を除く総合	食料	生鮮食品	住居	光熱水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	娯楽	諸雑費
指数	99.5	99.9	100.9	90.0	97.8	106.9	90.7	114.3	97.8	98.7	102.1	94.3	97.1
前月比(%)	0.0	-0.1	0.1	0.3	0.0	-0.1	0.1	0.4	0.1	-0.3	0.0	-0.1	0.0
寄与度	0.00	-0.10	0.03	0.01	0.00	-0.01	0.00	0.02	0.00	-0.04	0.00	-0.01	0.00
前年同月比(%)	-1.9	-1.5	-2.2	-10.6	-1.3	-5.8	-4.4	2.6	-1.3	-1.2	0.4	-2.4	-1.0
寄与度	-1.90	-1.41	-0.60	-0.49	-0.27	-0.46	-0.17	0.12	-0.06	-0.17	0.01	-0.22	-0.06

資料:総務省統計局

# 第14表 鳥取県景気動向指数 <平成21年10月>

## 1 景気動向指数(DI)の動き

- (1) 先行指数は、8月 87.5、9月 75.0、10月 75.0となった。
- (2) 一致指数は、8月100.0、9月 62.5、10月 75.0となった。
- (3) 遅行指数は、8月 40.0、9月 20.0、10月 40.0となった。

## 2 個別指標の動き

	先行系列	一致系列	遅行系列
連続上昇基調にある指標	所定外労働時間数(5か月)、新規求人数(4か月) 生産財生産指数(5か月)、日経商品指数(2か月) 信用保証申込額(7か月)	有効求人倍率(4か月)、就職率(4か月)、製造工業生産指数(6か月) 大口電力需要量(5か月)、人件費率(6か月)	雇用保険受給者実人員(4か月)
プラスに転じた指標	不渡手形発生率	なし	なし
マイナスに転じた指標	新設住宅着工戸数、民間金融貸出残高	実質百貨店販売額、建築着工床面積 輸入通関実績	民間金融預貸率
連続下降基調にある指標	なし	なし	常用雇用指数(3か月)、消費者物価指数(13か月) 実質法人事業税調定額(3か月)

## 3 変化方向表

△=保含、未=未公表、p=速報値、r=訂正值

	先行系列								拡 張 系 列	採 用 系 列	先 行 指 数	累 積 先 行 指 数	一致系列								採 用 系 列	一 致 指 数	累 積 一 致 指 数	遅行系列						採 用 系 列	遅 行 指 数	累 積 遅 行 指 数			
	1	2	3	4	5	6	7	8					1	2	3	4	5	6	7	8				1	2	3	4	5	6						
	所定外労働時間数 製造業	新規求人数 一般	生産財生産指数 前	日経商品指数 前	新設住宅着工戸数 前	民間金融貸出残高 前	信用保証申込額 逆	不渡手形発生率 逆					有効求人倍率 一般	就職率 一般	製造工業生産指数 前	大口電力需要量 前	実質百貨店販売額 前	建築着工床面積 鉱工業用	人件費率 製造業 逆	輸入通関実績 製造業 逆				常用雇用指数 製造業 逆	雇用保険受給者実人員 逆	消費者物価指数 前	営業倉庫保管残高 前	民間金融預貸率 前	実質法人事業税調定額 前						
19年 10月	-	-	+	-	+	+	+	+	8	8	62.5	74.6	-	△	-	+	-	+	+	-	-	2.5	8	31.3	1111.3	+	-	△	-	+	+	3.5	6	58.3	400.9
11月	-	-	+	-	-	+	+	-	3	8	37.5	62.1	-	+	-	+	+	-	-	-	-	4	8	50.0	1111.3	△	+	+	-	+	-	3.5	6	58.3	409.2
12月	+	-	+	-	+	+	+	-	5	8	82.5	74.6	-	+	+	+	+	-	+	+	-	6	8	75.0	1136.3	+	+	+	-	+	+	3	6	50.0	409.2
20年 1月	-	+	+	-	+	+	-	+	6	8	62.5	87.1	-	+	+	+	△	-	-	+	+	4.5	8	56.3	1142.6	+	+	+	-	-	+	4	6	66.7	426.9
2月	+	-	+	+	-	+	-	+	5	8	62.5	99.6	△	-	-	+	+	-	-	-	-	2.5	8	31.3	1123.9	+	+	+	-	-	+	4	6	66.7	442.6
3月	△	-	+	+	+	+	+	+	5.5	8	68.8	118.4	-	-	-	+	+	-	-	-	-	3	8	37.5	1111.4	+	+	+	-	+	+	5	6	83.3	476.9
4月	+	-	-	+	+	+	-	-	3	8	37.5	105.9	-	-	-	+	-	+	-	+	+	3	8	37.5	1098.9	-	-	+	-	+	-	2	6	33.3	459.2
5月	△	-	-	+	-	+	-	-	2.5	8	31.3	87.2	-	-	-	+	+	+	+	+	3	8	37.5	1086.4	-	-	+	-	+	-	2	6	33.3	442.5	
6月	-	+	-	+	-	△	-	-	2.5	8	31.3	68.5	+	-	-	+	-	+	+	+	4	8	50.0	1086.4	-	-	+	-	+	+	3	6	50.0	442.5	
7月	-	+	-	+	-	+	-	-	3	8	37.5	56.0	-	-	+	+	+	+	+	+	4	8	50.0	1086.4	+	-	+	-	-	+	3	6	50.0	442.5	
8月	-	-	-	+	+	-	+	-	3	8	37.5	43.5	-	-	-	-	+	-	-	-	1	8	12.5	1048.9	+	-	+	+	-	-	3	6	50.0	442.5	
9月	-	-	-	-	+	-	-	+	2	8	25.0	18.5	-	+	-	-	+	+	+	+	4	8	50.0	1048.9	-	-	-	+	+	-	2	6	33.3	425.8	
10月	-	-	+	-	+	-	-	+	3	8	37.5	6.0	-	-	-	-	-	+	+	+	1	8	12.5	1011.4	-	+	-	-	-	-	1	6	16.7	392.5	
11月	-	-	-	-	-	-	-	+	1	8	12.5	-31.5	-	+	-	-	-	+	-	-	2	8	25.0	986.4	-	-	-	-	+	+	2	6	33.3	376.8	
12月	-	-	-	-	+	-	-	+	1	8	12.5	-69.0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	8	0.0	936.4	△	-	-	-	-	+	1.5	6	25.0	360.8	
21年 1月	-	-	-	-	-	△	-	-	0.5	8	6.3	-112.7	-	-	-	-	-	-	-	-	0	8	0.0	886.4	-	-	-	+	△	-	1.5	6	25.0	325.8	
2月	-	-	-	-	-	+	-	-	1	8	12.5	-150.2	-	-	-	+	-	-	-	-	1	8	12.5	848.9	-	-	-	+	+	-	2	6	33.3	309.1	
3月	-	-	-	-	-	+	+	-	2	8	25.0	-175.2	-	-	-	-	+	-	-	-	1	8	12.5	811.4	-	-	-	+	+	-	2	6	33.3	292.4	
4月	-	+	-	-	-	+	+	-	3	8	37.5	-187.7	-	-	+	-	+	+	+	-	4	8	50.0	811.4	-	-	-	-	-	-	0	6	0.0	242.4	
5月	+	+	+	-	+	+	+	+	6	8	75.0	-162.7	-	△	+	+	-	+	+	+	5.5	8	68.8	830.2	-	-	-	-	-	-	0	6	0.0	192.4	
6月	+	+	+	-	+	+	+	+	7	8	87.5	-125.2	+	+	+	+	+	+	+	+	8	8	100.0	880.2	+	+	-	+	-	+	4	6	66.7	209.1	
7月	+	+	+	-	+	+	+	+	7	8	87.5	-87.7	+	+	+	+	+	+	+	+	7	8	87.5	917.7	-	+	-	未	+	-	2	5	40.0	199.1	
8月	+	+	+	+	+	+	+	+	7	8	87.5	-50.2	+	+	+	+	+	+	+	+	8	8	100.0	967.7	-	+	-	未	+	-	2	5	40.0	189.1	
9月	+	+	+	+	-	-	+	+	6	8	75.0	-25.2	+	+	+	+	-	+	-	+	5	8	62.5	980.2	-	+	-	未	-	-	1	5	20.0	159.1	
10月	+	+	+	+	+	-	-	+	6	8	75.0	-0.2	+	+	+	+	-	+	+	+	6	8	75.0	1005.2	-	+	+	未	-	-	2	5	40.0	149.1	

4 DIグラフ

谷5.8

山9.1

谷11.1

山12.5

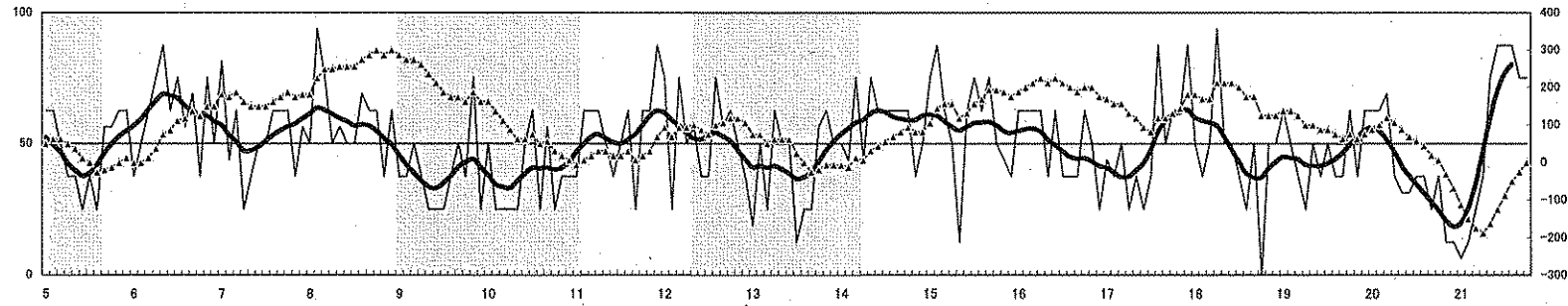
谷14.3

太線は5か月反復移動平均

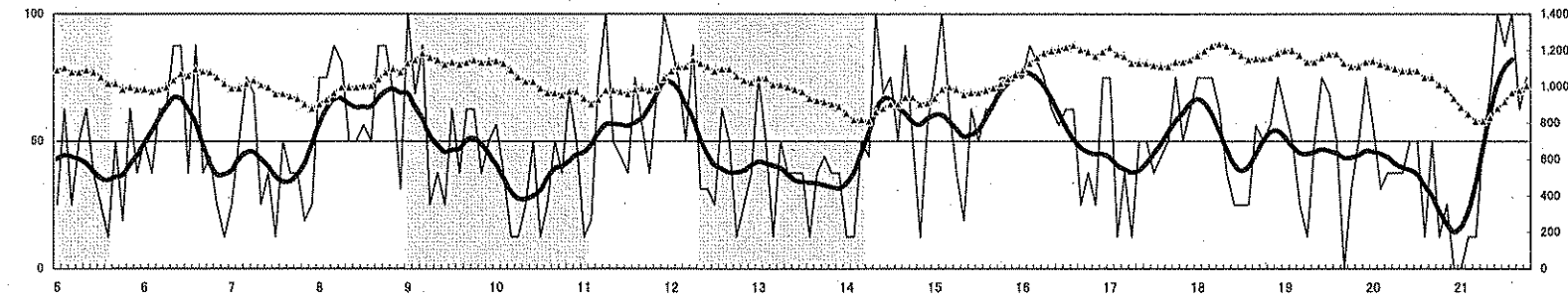
▲は各系列の累積指数である。

シャドー部分は鳥取県の景気後退期を示す。

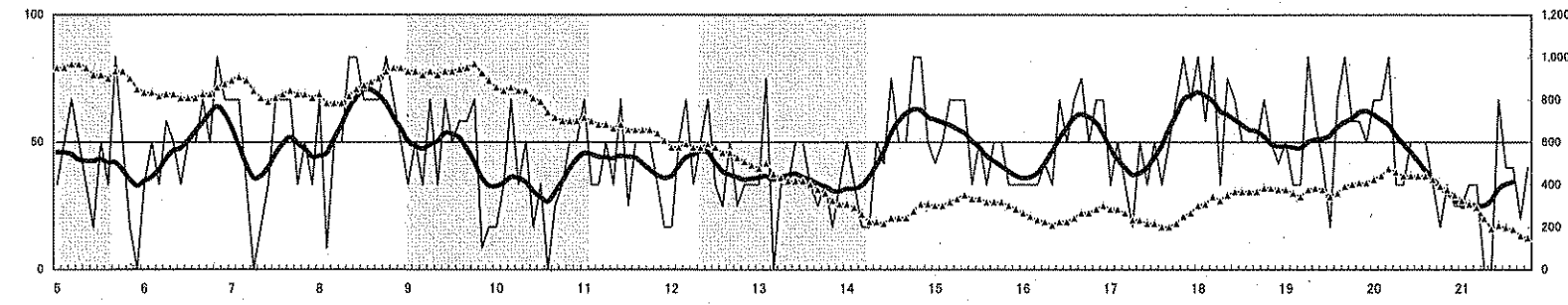
先行指数



一致指数



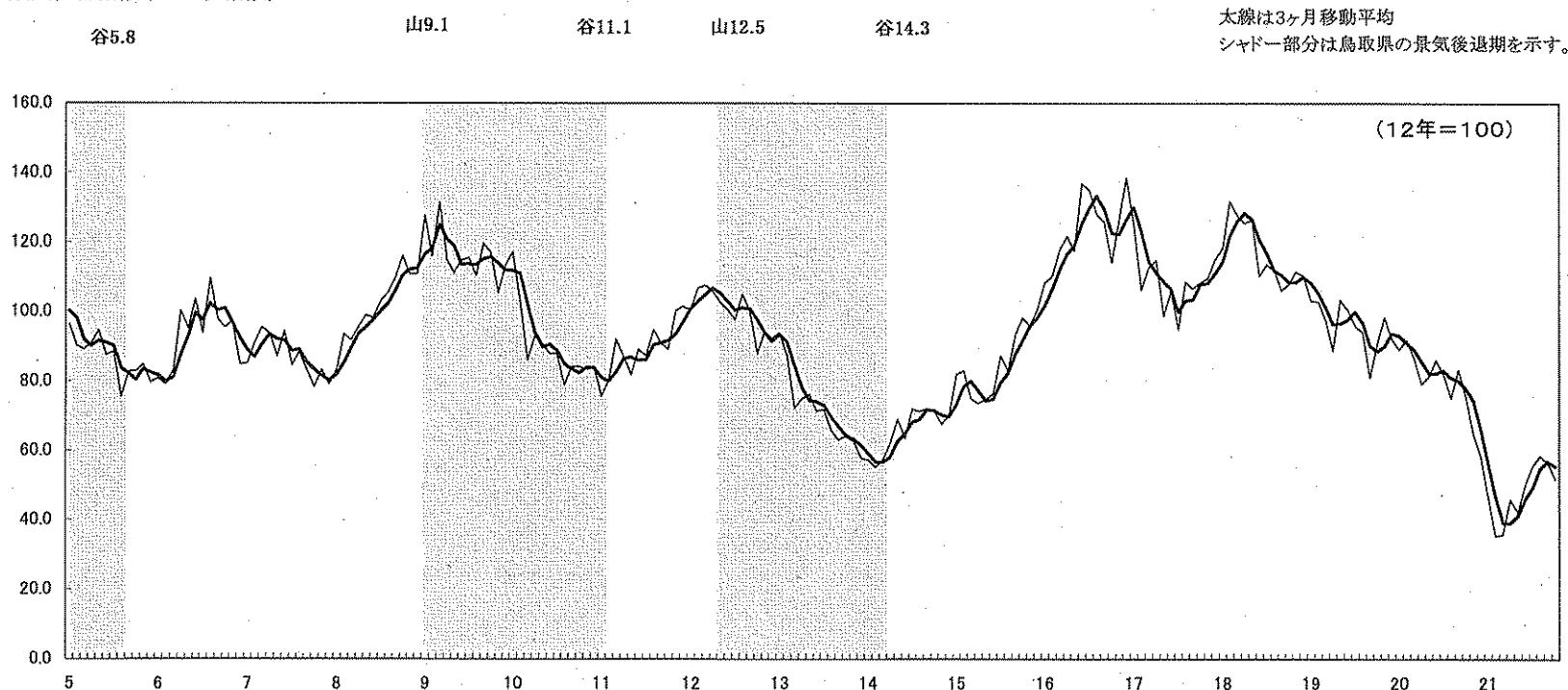
遅行指数



<参考 景気動向指数(DI)について>

- 1 景気動向指数(DI)は、景気の動きを経済指標によって総合的に判断するもので、採用指標のうち3か月前の値と比較して上昇している系列(+)が何%占めているかを指標で表したものです。
- 2 DIの値が50%を上回る傾向にあるときは景気が良い状態に、逆に50%を下回る状態にあるときは景気が悪い状態にあると判断することができます。
- 3 \* 先行指数: 景気の動きより早く動くもの \* 一致指数: 景気の動きとほぼ一致して動くもの \* 遅行指数: 景気の動きより遅く動くもの  
\* (逆) = 逆サイクル: 景気の動きと逆に動くもの
- 4 変化方向表の(前)は、対前年同月比、それ以外はセンサス局法の季節調整による比較です。
- 5 DIグラフの「山」は、景気の拡張局面から後退局面への分岐点を、「谷」は、後退局面から拡張局面への分岐点を示します。

5 参考 景気総合指数(CI一致指数)



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
16年	108.2	110.2	117.8	121.6	117.5	136.9	134.9	128.0	125.8	114.0	126.7	138.5
17年	124.8	106.1	112.6	114.7	98.7	105.8	94.8	108.5	106.6	108.2	109.4	114.9
18年	118.2	131.7	127.8	125.5	126.4	110.2	113.5	111.9	106.0	107.8	111.4	110.3
19年	103.1	102.8	97.4	88.7	103.3	100.5	95.8	94.1	80.9	90.5	98.2	92.0
20年	89.0	91.7	86.3	79.1	81.3	86.0	81.9	75.1	83.1	75.5	64.6	58.3
21年	46.8	35.5	35.8	45.8	42.2	50.3	55.8	58.5	56.5	51.7		

<参考 景気総合指数(CI)について>

- 1 景気に敏感な指標の量的な動きを合成した指標で、景気動向指数(DI)では把握できない景気変動の大きさやテンポ(量感)を表したものです。
- 2 作成方法は、DIの一致系列の変化量を平均し、累積したうえで、基準年次を100として指数化したものです。

また、これは内閣府経済社会総合研究所の作成方法に準拠しています。

- 3 一般に指数が上昇しているときは景気の拡張局面、低下しているときは後退局面であり、指数の山、谷の近傍に景気の高、谷が存在すると考えられます。
- 4 景気局面を2局面に分割するのではなく、変化の大きさが景気変動のテンポを表しており、その時々々の景気の様子を観察することができます。
- 5 DIと補完的に利用することで、景気変動をよりの確に捉えることが可能となります。

# 第15表 人口（鳥取県人口移動調査）

## 鳥取県人口の推移

年月	人口等(毎年10月1日現在、毎月1日現在)						人口動態(1月～12月の年間数値、前月中の数値)					
	人口			前年比	世帯数	人口増減	自然動態			社会動態		
	総数	男	女				出生数	死亡数	増減	転入数	転出数	増減
平成14年	612,353	292,901	319,452	-0.11	205,087	-884	5,382	5,858	-476	14,398	14,806	-408
平成15年	610,918	292,285	318,633	-0.23	206,442	-1,347	5,465	6,079	-614	13,636	14,369	-733
平成16年	609,650	291,687	317,963	-0.21	208,345	-1,537	5,307	6,183	-876	13,625	14,286	-661
平成17年	607,012	290,190	316,822	-0.43	209,541	-2,832	5,038	6,292	-1,254	12,807	14,385	-1,578
平成18年	603,987	288,622	315,365	-0.50	212,177	-2,988	5,235	6,304	-1,069	12,264	14,183	-1,919
平成19年	599,830	286,337	313,493	-0.69	213,383	-4,269	5,051	6,618	-1,567	11,949	14,651	-2,702
平成20年	594,915	283,886	311,029	-0.82	213,930	-4,937	4,921	6,656	-1,735	10,938	14,140	-3,202
20年 12月	594,661	283,830	310,831	-0.85	214,255	-102	398	527	-129	601	574	27
21年 1月	594,437	283,745	310,692	-0.82	214,241	-224	405	561	-156	587	655	-68
2月	594,058	283,578	310,480	-0.82	214,214	-379	434	703	-269	643	753	-110
3月	593,702	283,393	310,309	-0.79	214,174	-356	342	539	-197	613	772	-159
4月	591,611	282,241	309,370	-0.71	213,429	-2,091	404	562	-158	2,220	4,153	-1,933
5月	591,906	282,495	309,411	-0.69	214,588	295	391	576	-185	2,202	1,722	480
6月	591,740	282,408	309,332	-0.67	214,699	-166	400	511	-111	672	727	-55
7月	591,550	282,311	309,239	-0.66	214,861	-190	413	493	-80	673	783	-110
8月	591,449	282,239	309,210	-0.64	214,986	-101	426	498	-72	919	948	-29
9月	591,406	282,256	309,150	-0.63	215,033	-43	445	521	-76	814	781	33
10月	591,150	282,141	309,009	-0.63	215,050	-256	468	526	-58	651	849	-198
11月	591,156	282,150	309,006	-0.61	215,183	6	406	520	-114	883	763	120
12月	591,025	282,061	308,964	-0.61	215,325	-131	354	579	-225	587	493	94

注 1 平成17年の人口と世帯数は国勢調査による。  
 2 平成14年～平成16年の人口及び世帯数は、補間補正したものである。  
 3 平成17年11月以降の人口及び世帯数は、平成17年国勢調査を基準として推計したものである。  
 4 転入、転出は県外を対象としたものの数値である。

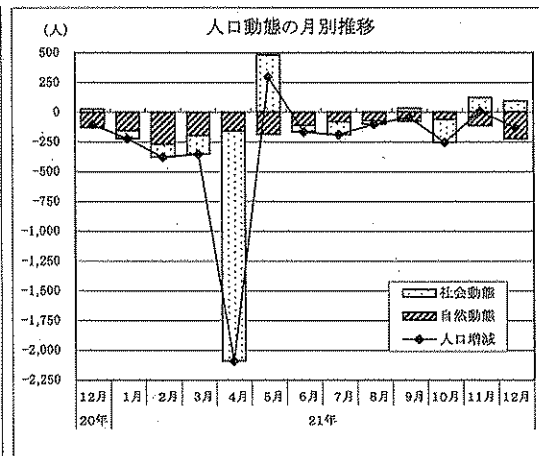
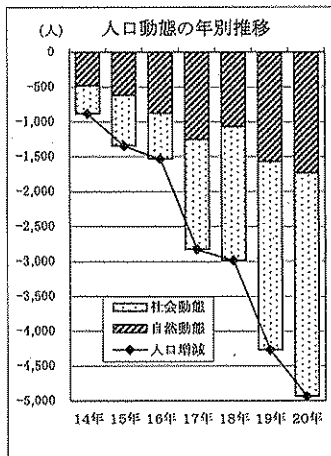
### 〔コメント〕

平成21年12月1日現在の鳥取県の推計人口は591,025人で、前月と比べて131人(0.02%)減少し、前年同月と比べて3,636人(0.61%)減少した。

11月の人口動態は、自然動態で225人減と62か月続いて減少し、社会動態では94人増と2か月続いて増加した。

市町村別の人口は、米子市と琴浦町で増加し、鳥取市など17市町村で減少した。

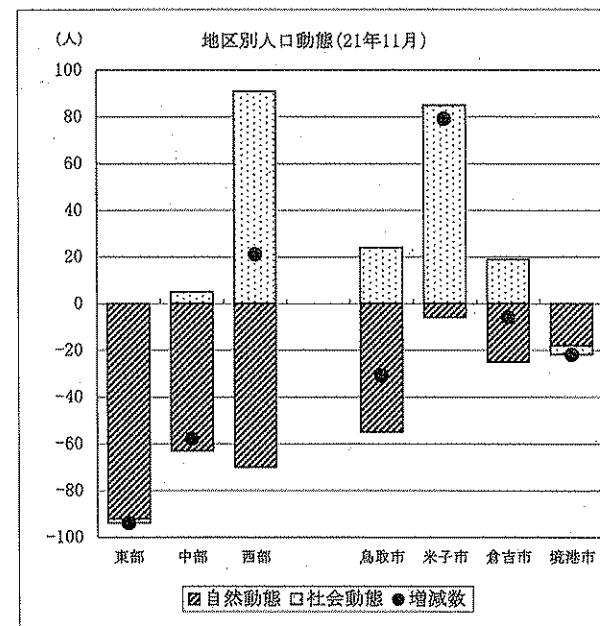
また、推計世帯数は215,325世帯で、前月と比べて142世帯(0.07%)増加し、前年同月と比べて1,070世帯(0.50%)増加した。



## 市町村別推計人口

市町村	人口等(平成21年12月1日現在)				人口動態(平成21年11月中)										
	人口			世帯数	人口増減	自然動態			社会動態						
	総数	男	女			出生数	死亡数	増減	転入数			転出数		増減	
県計	591,025	282,061	308,964	215,325	-131	354	579	-225	987	587	400	893	493		400
市計	432,763	207,506	225,257	164,013	20	266	370	-104	716	485	231	592	406	186	124
郡計	158,262	74,555	83,707	51,312	-151	88	209	-121	271	102	169	301	87	214	-30
東部地区	241,320	116,945	124,375	88,984	-94	139	231	-92	291	177	114	293	194	99	-2
中部地区	109,057	51,334	57,723	37,359	-58	62	125	-63	182	77	105	177	49	128	5
西部地区	240,648	113,782	126,866	88,982	21	153	223	-70	514	333	181	423	250	173	91
鳥取市	198,329	96,587	101,742	75,046	-31	115	170	-55	231	160	71	207	158	49	24
米子市	148,321	70,232	78,089	57,327	79	105	111	-6	339	235	104	254	175	79	85
倉吉市	50,817	23,767	27,050	18,450	-6	26	51	-25	78	43	35	59	31	28	19
境港市	35,296	16,920	18,376	13,190	-22	20	38	-18	68	47	21	72	42	30	-4
岩美町	12,514	5,896	6,618	4,099	-9	4	13	-9	15	10	5	15	6	9	0
若桜町	3,871	1,803	2,068	1,427	-7	5	6	-1	2	1	1	8	2	6	-6
智頭町	7,961	3,770	4,191	2,723	-21	6	11	-5	11	1	10	27	17	10	-16
八頭町	18,645	8,889	9,756	5,689	-26	9	31	-22	32	5	27	36	11	25	-4
三朝町	7,081	3,333	3,748	2,515	-18	1	15	-14	11	5	6	15	4	11	-4
湯梨浜町	17,163	8,203	8,960	5,555	-13	17	28	-11	41	17	24	43	6	37	-2
琴浦町	18,553	8,705	9,848	5,963	5	11	15	-4	40	9	31	31	5	26	9
北栄町	15,443	7,326	8,117	4,876	-26	7	16	-9	12	3	9	29	3	26	-17
日吉津村	3,242	1,503	1,739	1,041	-4	1	5	-4	3	2	1	3	1	2	0
大山町	17,783	8,346	9,437	5,491	-5	8	24	-16	38	29	9	27	14	13	11
南部町	11,672	5,471	6,201	3,646	-2	10	9	1	21	4	17	24	8	16	-3
伯耆町	11,720	5,506	6,214	3,682	-1	4	11	-7	28	8	20	22	2	20	6
日南町	5,468	2,502	2,966	2,114	-14	0	16	-16	7	5	2	5	4	1	2
日野町	3,792	1,747	2,045	1,412	-9	3	4	-1	3	2	1	11	3	8	-8
江府町	3,354	1,555	1,799	1,079	-1	2	5	-3	7	1	6	5	1	4	2

注 人口及び世帯数は、平成17年国勢調査を基準として推計したものである。





第17表 その他の経済指標 一全国一

年月	個人消費				設備投資		公共工事		鉱工業生産等			労働 完全失業率 (季節調整値) (%)
	消費支出 (全国・勤労者世帯)		平均消費性向 全国・勤労者世帯	小売業販売額	機械受注 (船舶・電力を除く 民需)	建築着工床面積 (非居住用)	公共工事 受注額	公共工事 請負金額	製造工業 稼働率指数	第3次産業 活動指数	全産業 活動指数	
	前年同月 (期)比(%)	(%)	前年同月(期)比 (%)	前年同月(期)比 (%)	前年同月(期)比 (%)	前年同月(期)比 (%)	前年同月(期)比 (%)	前年同月(期)比 (%)	(季節調整指数) 平成17年=100	(季節調整指数) 平成17年=100	(季節調整指数) 平成17年=100	
16年度	331,196	0.6	74.3	0.3	6.5	13.8	-5.6	-11.1	99.5	98.5	-	4.6
17年度	327,195	-1.2	74.7	1.2	5.6	3.8	-10.2	-5.6	100.6	100.6	-	4.3
18年度	319,722	-2.3	72.0	-0.1	2.0	0.6	-12.8	-5.2	103.5	102.0	102.2	4.1
19年度	325,445	1.8	73.6	0.5	-3.0	-12.2	0.5	-4.1	105.6	103.0	102.8	3.8
20年度	323,206	-0.7	73.3	-1.1	-14.1	-7.6	3.3	0.1	106.1	100.1	98.0	4.1
18年 10月	318,945	-2.3	80.6	-0.1	-1.2	-10.3	-16.7	-2.0	103.2	102.1	-	4.1
11月	305,568	-0.9	82.0	-0.3	0.7	4.2	-1.3	-5.6	103.5	102.2	-	4.0
12月	369,375	-2.9	44.5	-0.2	-3.8	8.1	-16.8	-1.7	104.2	102.6	-	4.0
19年 1月	328,334	1.0	87.8	-0.9	2.6	-4.0	-4.8	-0.9	102.2	102.0	-	4.0
2月	291,264	-2.8	72.3	-0.2	-4.2	3.0	7.6	-4.6	102.7	102.9	-	4.0
3月	339,114	-0.3	89.7	-0.7	-5.8	-19.7	-13.0	17.1	102.9	102.7	-	4.0
4月	342,317	0.4	85.7	-0.7	-9.0	-8.7	-6.3	1.5	101.9	102.8	-	3.9
5月	313,198	0.9	94.1	0.1	-3.1	11.4	2.8	-0.4	102.6	103.0	-	3.8
6月	300,190	-0.6	49.4	-0.4	-17.9	45.5	1.4	-3.0	102.7	103.3	-	3.7
7月	321,876	0.4	65.7	-2.3	8.0	-21.3	-2.8	-4.0	101.1	102.6	-	3.6
8月	324,876	3.4	82.6	0.5	-2.6	-42.4	-9.1	-5.1	106.4	103.5	-	3.8
9月	311,331	5.3	85.8	0.5	-7.0	-54.2	-11.8	-12.1	104.9	102.9	-	4.0
10月	326,737	2.4	82.4	0.8	3.3	-38.6	-6.0	-3.2	106.2	102.8	-	4.0
11月	302,879	-0.9	82.8	1.6	0.9	-7.6	4.3	-4.3	104.9	103.3	-	3.8
12月	379,388	2.7	47.0	0.2	-3.3	-2.3	15.2	-1.1	105.4	102.7	-	3.7
20年 1月	341,138	3.9	92.9	1.3	11.4	-13.4	12.8	-3.5	105.5	102.9	-	3.8
2月	298,539	2.5	74.1	3.2	2.4	-27.3	24.0	13.1	106.3	103.1	-	3.9
3月	342,868	1.1	90.4	1.0	-6.2	15.7	-1.2	-12.6	104.9	102.6	102.3	3.8
4月	343,586	0.4	90.1	0.1	0.5	-16.6	0.1	-4.7	104.1	102.8	102.3	4.0
5月	315,152	0.6	93.1	0.3	5.1	-24.1	-11.1	-9.6	105.1	102.6	102.3	4.0
6月	307,975	2.6	51.8	0.3	9.7	-40.0	7.1	-11.3	102.9	102.0	101.4	4.1
7月	330,483	2.7	68.3	2.0	-4.7	18.0	14.7	13.8	102.6	102.3	101.5	4.0
8月	322,501	-0.7	78.2	0.7	-13.0	43.5	-5.4	-6.0	99.2	101.4	100.5	4.1
9月	307,778	-1.1	85.7	-0.3	-4.2	67.6	-6.4	5.5	99.3	101.1	100.0	4.0
10月	313,544	-4.0	77.2	-0.7	-15.5	29.4	29.2	-0.4	95.3	101.1	100.2	3.8
11月	310,146	2.4	84.6	-0.9	-27.7	-22.4	-13.9	-2.8	87.6	100.2	98.1	4.0
12月	365,435	-3.7	44.5	-2.7	-26.8	-17.7	0.5	-6.4	78.5	98.5	95.6	4.3
21年 1月	321,732	-5.7	87.1	-2.4	-39.5	-3.5	-7.6	1.9	68.7	99.0	94.5	4.1
2月	295,494	-1.0	75.7	-5.7	-30.1	3.3	-4.9	-2.8	60.5	97.0	91.4	4.4
3月	344,643	0.5	94.1	-3.8	-22.2	-29.2	18.1	15.3	61.0	94.4	89.9	4.8
4月	344,514	0.3	89.1	-2.8	-32.8	-38.8	21.8	20.5	67.2	96.3	91.9	5.0
5月	317,195	0.6	92.8	-2.7	-38.3	-49.7	27.5	2.5	72.6	95.9	92.4	5.2
6月	299,439	-2.8	53.2	-2.9	-29.7	-35.3	-4.0	12.7	74.3	96.1	92.5	5.4
7月	316,623	-4.2	67.4	-2.4	-34.8	-40.7	-3.9	2.5	77.2	96.6	93.0	5.7
8月	318,067	-1.4	81.7	-1.8	-26.5	-46.4	0.2	8.7	79.0	96.9	93.8	5.5
9月	301,796	-1.9	86.5	-1.3	-22.0	-41.3	26.7	22.1	80.3	96.3	93.2	5.3
10月	303,564	-3.2	85.6	-1.0	-21.0	-36.9	-17.3	8.3	80.5	96.8	-	5.1
資料	総務省統計局 「家計調査」 (農林漁家世帯を含む)			経済産業省 「商業販売統計」	内閣府 「機械受注 統計調査」	国土交通省 「建築着工 統計調査」	国土交通省 「建設工事受注 動態統計調査」	西日本建設業 保証(株)等 「公共工事動向」	経済産業省 「鉱工業指数 主要動向」	経済産業省 「第3次産業 活動指数」	経済産業省 「全産業活動指数、 全産業供給指数」	総務省統計局 「労働力調査」

(注) 1 pは速報値、rは訂正値。  
 2 製造工業稼働率指数、第3次産業活動指数の年度の数値は、原指数です。  
 3 総務省統計局は、家計調査の平成20年1月分の公表より、農林漁家世帯を除く結果表を縮減しました。このため、この表の数値を全て農林漁家世帯を含むものに改めました。  
 4 製造工業稼働率指数は、平成20年2月分の公表時から平成17年(2005年)基準の指数に改定されました。  
 5 平成20年8月から「全産業活動指数」を追加しました。  
 6 第3次産業活動指数は、平成21年4月分の公表時から平成17年(2005年)基準の指数に改定されました。  
 7 全産業活動指数は、平成21年5月分の公表時から平成17年(2005年)基準の指数に改定されました。

第17表 その他の経済指標 - 全国 - 《つづき》

年月	為替	国際収支等					物価	金融・財政				
	円相場 東京インターバンク 年・月末 (円/ドル)	原油価格 (通関) (円/バレル)	輸出(通関) (円ベース) 前年同月(期)比 (%)	輸入(通関) (円ベース) 前年同月(期)比 (%)	貿易収支 (億円)	経常収支 (億円)	国内企業 物価指数 前年同月(期)比 (%)	基準割引率 および基準 貸付利率	マネーストック 平均残高(M2) 前年同月(期)比 年・月中 (%)	コールレート (東京、無条件物) 年・月末 (%)	国債流通利回り (10年) 年・月末 (%)	
16年度	103.78	4,158	10.1	12.3	131,571	182,096	1.5	—	—	0.002	1.397	
17年度	117.48	6,318	10.6	20.1	95,633	191,233	2.1	—	1.8	0.004	1.488	
18年度	118.92	7,418	13.4	13.1	104,839	211,538	2.0	—	1.0	0.275	1.645	
19年度	113.12	8,956	9.9	9.5	116,861	245,444	2.3	—	1.6	0.459	1.526	
20年度	90.28	9,310	-16.4	-4.1	11,703	122,292	3.2	—	2.1	0.103	1.214	
19年	10月	117.74	7,579	11.6	17.5	7,604	15,303	2.0	0.40	0.5	0.256	1.718
	11月	116.12	7,095	12.1	7.6	10,330	17,457	1.9	0.40	0.6	0.271	1.690
	12月	118.92	6,845	9.8	7.7	12,185	17,816	1.7	0.40	0.7	0.275	1.645
	1月	121.34	7,244	19.0	10.2	1,130	11,429	1.5	0.40	0.9	0.282	1.705
	2月	118.59	6,675	9.7	10.4	11,088	23,990	1.2	0.75	1.0	0.589	1.640
20年	3月	118.05	6,743	10.3	0.6	17,625	32,879	1.4	0.75	1.1	0.715	1.629
	4月	119.41	7,174	8.2	3.8	10,300	19,622	1.9	0.75	1.1	0.539	1.653
	5月	121.63	7,861	15.2	15.4	4,980	21,255	1.7	0.75	1.4	0.544	1.733
	6月	123.48	8,224	16.2	10.4	13,477	15,164	1.8	0.75	1.8	0.605	1.903
	7月	118.99	8,555	11.7	16.7	7,678	18,515	1.9	0.75	2.0	0.516	1.809
	8月	116.24	8,622	14.6	5.8	8,762	20,811	1.6	0.75	1.8	0.498	1.577
	9月	115.27	8,220	6.3	-3.0	17,707	29,259	1.3	0.75	1.7	0.675	1.698
	10月	114.78	8,834	13.8	8.7	11,434	22,065	2.0	0.75	1.9	0.524	1.616
	11月	110.29	9,272	9.6	13.3	9,076	17,058	2.3	0.75	2.0	0.520	1.497
	12月	113.12	10,024	6.8	12.3	9,968	15,891	2.7	0.75	2.1	0.459	1.526
	1月	106.63	10,054	7.7	9.5	713	11,637	3.1	0.75	2.1	0.508	1.429
	2月	104.34	9,962	8.7	10.7	10,311	25,142	3.6	0.75	2.4	0.512	1.429
3月	99.37	9,966	2.2	11.4	12,456	29,024	3.9	0.75	2.3	0.641	1.245	
21年	4月	104.05	10,163	3.9	12.2	5,985	13,859	4.1	0.75	1.9	0.522	1.600
	5月	105.46	11,183	3.6	4.8	4,973	19,804	4.9	0.75	2.1	0.527	1.778
	6月	105.33	12,800	-1.8	16.7	2,490	4,716	5.8	0.75	2.2	0.572	1.601
	7月	108.13	14,033	7.9	18.2	3,074	15,693	7.5	0.75	2.1	0.519	1.537
	8月	108.80	14,616	0.2	17.1	-1,412	10,610	7.5	0.75	2.4	0.516	1.431
	9月	104.76	13,063	1.5	28.8	3,202	15,646	7.0	0.75	2.2	0.544	1.481
	10月	97.01	10,652	-7.9	7.4	1,366	9,796	4.5	0.50	1.8	0.384	1.486
	11月	95.31	7,187	-26.8	-14.4	-922	6,236	2.4	0.50	1.8	0.318	1.377
	12月	90.28	5,169	-35.0	-21.5	-1,959	1,629	0.9	0.30	1.8	0.103	1.214
	1月	89.51	3,901	-45.7	-31.9	-8,448	-1,327	-0.9	0.30	2.0	0.128	1.272
	2月	97.87	4,083	-49.4	-43.0	1,969	11,348	-1.9	0.30	2.1	0.109	1.277
	3月	98.31	4,284	-45.5	-36.6	1,271	15,346	-2.6	0.30	2.2	0.088	1.323
21年	4月	97.67	4,687	-39.1	-35.8	1,671	6,606	-4.1	0.30	2.7	0.113	1.402
	5月	96.45	5,093	-40.9	-42.4	3,935	13,114	-5.6	0.30	2.7	0.099	1.481
	6月	95.56	5,737	-35.7	-41.9	6,072	12,794	-6.7	0.30	2.5	0.110	1.363
	7月	95.61	6,669	-36.5	-40.8	4,373	12,656	-8.5	0.30	2.7	0.105	1.386
	8月	92.78	6,465	-36.0	-41.2	3,037	11,712	-8.5	0.30	2.8	0.110	1.314
	9月	89.76	6,772	-30.6	-36.9	5,992	15,679	-8.0	0.30	3.0	0.103	1.258
	10月	91.11	6,310	-23.2	-35.6	9,490	13,976	-6.8	0.30	3.4	0.112	1.404
	11月	86.15	r	r	r	r	r	-4.9	0.30	3.3	0.113	1.253
	資料	日本銀行 「金融経済統計月報」	財務省 「貿易統計」	財務省 「国際収支状況」	財務省 「国際収支状況」	日本銀行 「金融経済統計月報」	公社債店頭 売買参考統 計値					

(注) 1 pは速報値、rは訂正値。

2 日本銀行は、平成18年8月からこれまで「公定歩合」として掲載していた統計データのタイトルを「基準割引率および基準貸付利率」に変更しました。

3 日本銀行は、平成20年6月から「マネーサプライ統計」の見直しを実施し、「マネーストック統計」として公表しました。このため、この表の数値を全てマネーサプライ平均残高(M2+CD)からマネーストック平均残高(M2)に改めました。

マネーストック統計については、日本銀行のホームページを参照してください。(http://www.boj.or.jp/theme/research/stat/money/ms/index.htm)



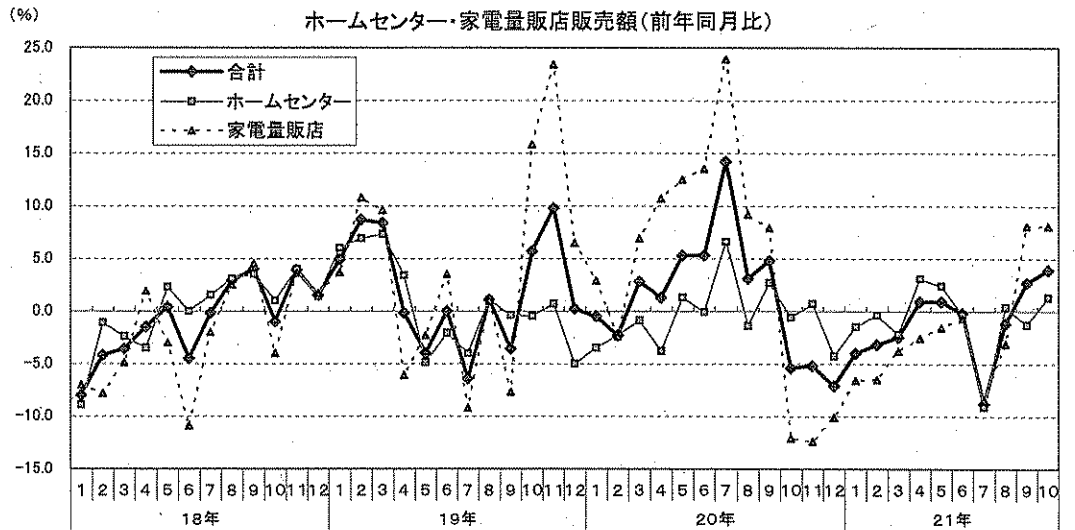
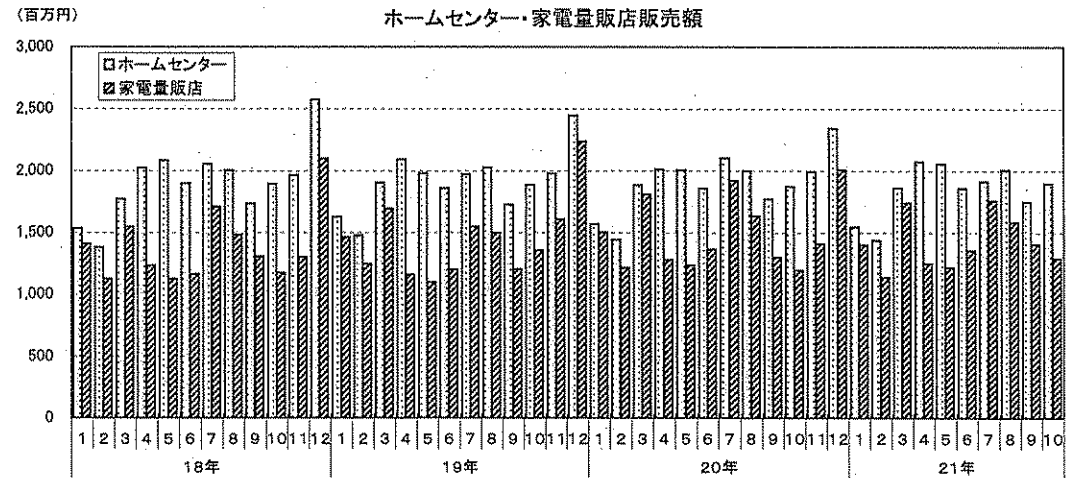
# その他関連指標

## 1 ホームセンター・家電量販店販売額

ホームセンター・家電量販店販売額（10月）は、31億8,592万円（前年同月比3.9%増）と2か月続いて前年を上回った。

内訳では、ホームセンター販売額は18億9,630万円（前年同月比1.3%増）と前年を上回り、家電量販店販売額は12億8,962万円（前年同月比8.1%増）と2か月続いて前年を上回った。

年 月	合 計			ホームセンター			家電量販店		
	販売額	前年同月比 (前年度比)	商店 数	販売額	前年同月比 (前年度比)	商店 数	販売額	前年同月比 (前年度比)	商店 数
13年度	39,850	-3.8	47	22,594	0.4	31	17,256	-8.9	16
14年度	38,647	-3.0	57	22,108	-2.2	39	16,539	-4.2	18
15年度	39,384	1.9	55	22,684	2.6	40	16,700	1.0	15
16年度	39,695	0.8	55	22,598	-0.4	42	17,097	2.4	13
17年度	39,376	-0.8	56	22,651	0.2	43	16,725	-2.2	13
18年度	40,203	2.1	55	23,222	2.5	42	16,981	1.5	13
19年度	40,282	-0.2	57	22,850	-1.6	43	17,432	2.7	14
20年度	40,410	0.3	56	22,791	-0.3	42	17,620	1.1	14
18年 10月	3,064	-1.0	56	1,891	1.0	43	1,173	-4.0	13
11月	3,267	3.9	55	1,964	4.0	42	1,303	3.6	13
12月	4,671	1.5	55	2,574	1.4	42	2,097	1.7	13
19年 1月	3,085	4.9	56	1,625	6.0	43	1,459	3.7	13
2月	2,720	8.7	55	1,475	6.9	42	1,245	10.8	13
3月	3,594	8.4	55	1,901	7.3	42	1,693	9.6	13
4月	3,248	-0.2	56	2,091	3.4	43	1,157	-6.1	13
5月	3,078	-4.0	56	1,980	-4.9	43	1,098	-2.3	13
6月	3,059	0.0	55	1,857	-2.1	42	1,202	3.5	13
7月	3,522	-6.4	55	1,972	-4.0	42	1,549	-9.2	13
8月	3,521	1.1	56	2,025	1.1	43	1,496	1.0	13
9月	2,929	-3.6	56	1,725	-0.4	43	1,204	-7.7	13
10月	3,240	5.7	57	1,883	-0.5	43	1,357	15.8	14
11月	3,586	9.8	57	1,978	0.7	43	1,608	23.4	14
12月	4,679	0.2	57	2,445	-5.0	43	2,234	6.5	14
20年 1月	3,070	-0.5	57	1,569	-3.5	43	1,501	2.9	14
2月	2,657	-2.3	57	1,441	-2.3	43	1,215	-2.4	14
3月	3,693	2.8	57	1,884	-0.9	43	1,809	6.9	14
4月	3,291	1.3	57	2,011	-3.8	43	1,280	10.7	14
5月	3,242	5.3	57	2,006	1.3	43	1,236	12.5	14
6月	3,221	5.3	57	1,856	-0.1	43	1,365	13.5	14
7月	4,021	14.2	57	2,102	6.6	43	1,919	23.9	14
8月	3,631	3.1	57	1,998	-1.4	43	1,633	9.2	14
9月	3,071	4.8	57	1,771	2.7	43	1,300	7.9	14
10月	3,065	-5.4	57	1,872	-0.6	43	1,193	-12.1	14
11月	3,400	-5.2	56	1,993	0.7	42	1,408	-12.4	14
12月	4,349	-7.1	56	2,341	-4.3	42	2,008	-10.1	14
21年 1月	2,947	-4.0	56	1,545	-1.5	42	1,401	-6.6	14
2月	2,572	-3.2	56	1,436	-0.4	42	1,137	-6.5	14
3月	3,600	-2.5	56	1,860	-2.2	42	1,740	-3.8	14
4月	3,321	0.9	55	2,073	3.1	42	1,247	-2.6	13
5月	3,271	0.9	55	2,055	2.4	42	1,216	-1.6	13
6月	3,213	-0.2	55	1,857	-0.3	42	1,355	-0.7	13
7月	3,667	-8.8	55	1,911	-9.1	42	1,756	-8.5	13
8月	3,588	-1.2	55	2,006	0.4	42	1,582	-3.1	13
9月	3,153	2.7	55	1,748	-1.3	42	1,405	8.1	13
10月	3,186	3.9	55	1,896	1.3	42	1,290	8.1	13



資料：中国経済産業局「中国地域専門量販店販売動向」

注1：r は、事業所からの修正を反映した数値である。

2：商店数は、年度末、月末のものである。

## 2 青果物卸売量

鳥取市場の青果物卸売量（11月）は、野菜が1,469t（前年同月比11.5%増）と3か月続いて前年を上回った。果実は1,019t（前年同月比7.9%減）と3か月続いて前年を下回った。

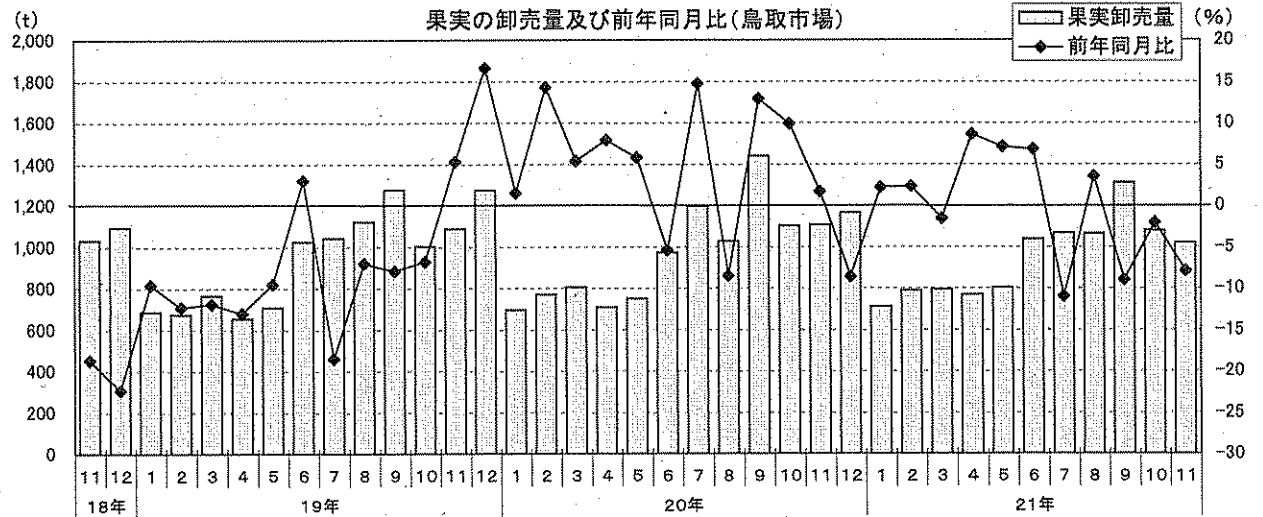
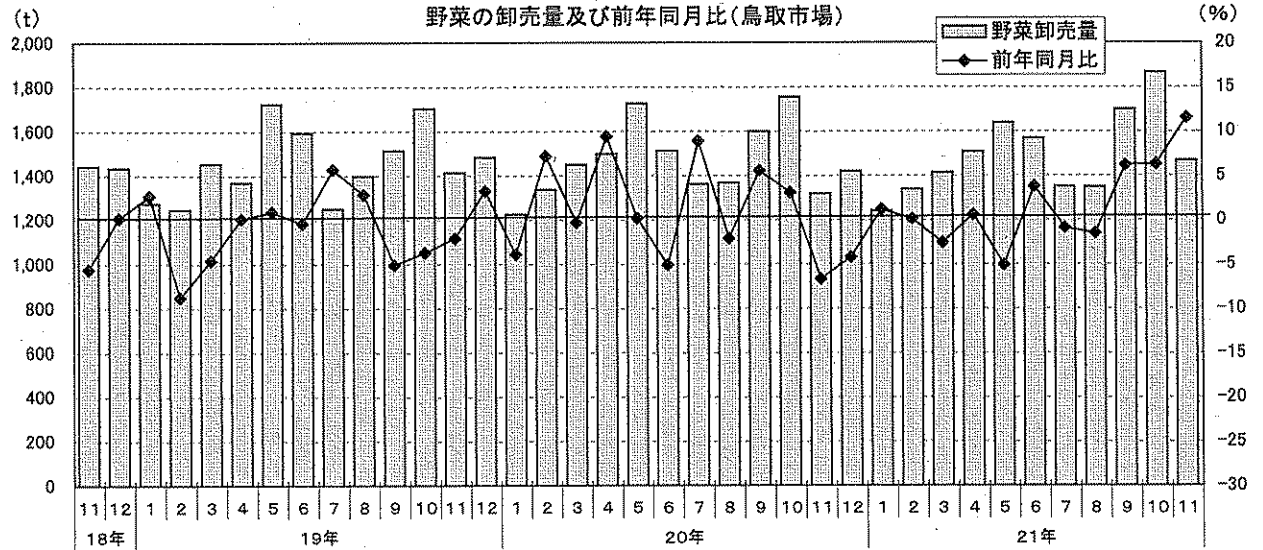
（単位：t、%）

年月	野菜		果実	
	卸売量	前年同月比 （前年比）	卸売量	前年同月比 （前年比）
13年	19,263	-2.6	14,512	-2.7
14年	18,392	-4.5	13,883	-4.3
15年	18,345	-0.3	12,760	-8.1
16年	18,573	1.2	12,826	0.5
17年	18,726	0.8	12,993	1.3
18年	17,586	-6.1	11,994	-7.7
19年	17,417	-1.0	11,314	-5.7
20年	17,566	0.9	11,730	3.7
18年 11月	1,443	-5.6	1,032	-18.7
12月	1,435	0.2	1,093	-22.3
19年 1月	1,275	2.7	685	-9.6
2月	1,247	-8.8	673	-12.3
3月	1,454	-4.6	764	-11.9
4月	1,369	0.1	655	-13.0
5月	1,722	0.9	708	-9.5
6月	1,592	-0.4	1,026	3.0
7月	1,251	5.7	1,043	-18.5
8月	1,397	2.9	1,122	-7.0
9月	1,513	-5.1	1,275	-7.9
10月	1,702	-3.7	1,002	-6.8
11月	1,413	-2.1	1,087	5.3
12月	1,482	3.3	1,274	16.6
20年 1月	1,225	-3.9	695	1.5
2月	1,337	7.2	769	14.3
3月	1,450	-0.3	805	5.4
4月	1,498	9.4	707	7.9
5月	1,725	0.2	749	5.8
6月	1,511	-5.1	971	-5.4
7月	1,362	8.9	1,196	14.7
8月	1,368	-2.1	1,027	-8.5
9月	1,598	5.6	1,440	12.9
10月	1,754	3.1	1,101	9.9
11月	1,318	-6.7	1,106	1.7
12月	1,420	-4.2	1,164	-8.6
21年 1月	1,240	1.2	710	2.2
2月	1,338	0.1	787	2.3
3月	1,413	-2.6	792	-1.6
4月	1,507	0.6	768	8.6
5月	1,637	-5.1	802	7.1
6月	1,568	3.8	1,037	6.8
7月	1,350	-0.9	1,065	-11.0
8月	1,348	-1.5	1,063	3.5
9月	1,697	6.2	1,310	-9.0
10月	1,864	6.3	1,078	-2.1
11月	1,469	11.5	1,019	-7.9

資料：農林水産省 中国四国農政局 鳥取農政事務所 統計部

「青果物卸売市場調査」

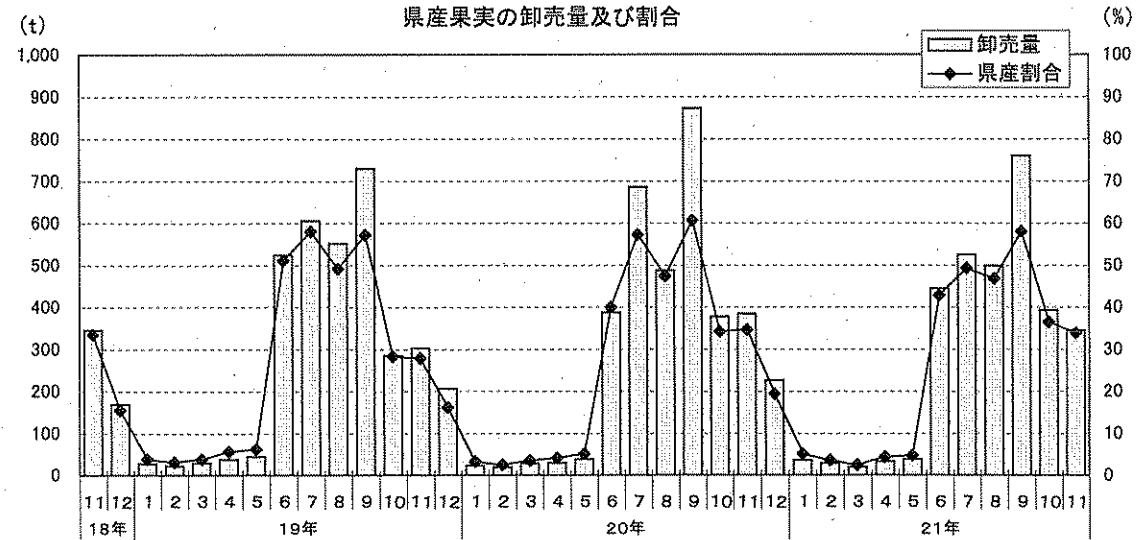
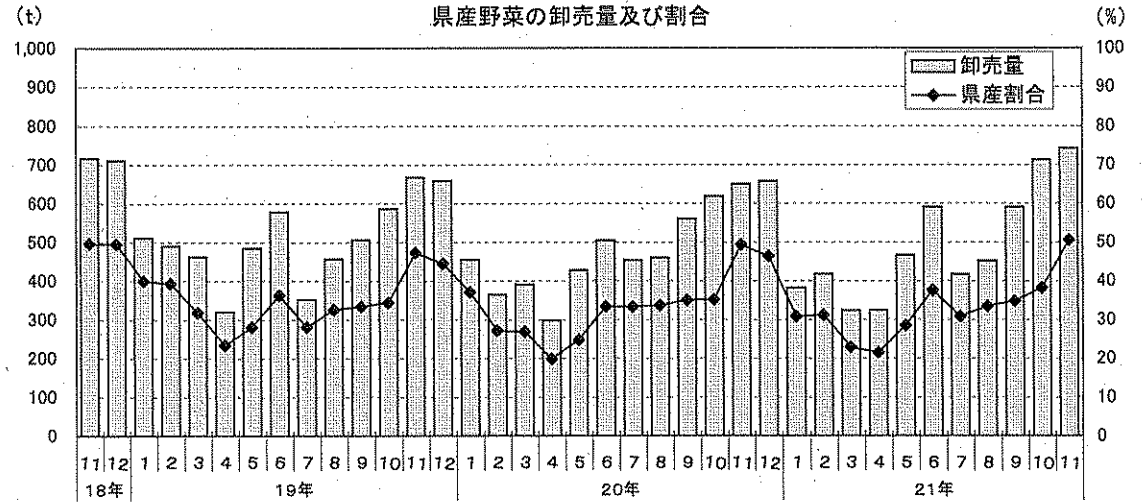
r は訂正値



### 3 鳥取県産青果物卸売量

鳥取市場の鳥取県産青果物卸売量（11月）は、野菜が742tで、市場全体に占める鳥取県産の割合は50.5%（前年同月差1.2ポイント上昇）と2か月続けて前年を上回った。果実は345tで市場全体に占める割合は33.9%（前年同月差0.8ポイント低下）と前年を下回った。

年月	野菜			果実		
	卸売量	県産割合		卸売量	県産割合	
		前年同月差 (前年差)	前年同月差 (前年差)		前年同月差 (前年差)	前年同月差 (前年差)
13年	7,505	39.0	1.3	4,727	32.6	0.5
14年	7,304	39.7	0.7	4,536	32.7	0.1
15年	7,192	39.2	-0.5	4,242	33.2	0.5
16年	6,950	37.4	-1.7	4,055	31.6	-1.6
17年	6,605	35.3	-2.1	4,152	32.0	0.4
18年	6,535	37.2	1.9	3,669	30.6	-1.4
19年	6,068	34.8	-2.4	3,359	29.7	-0.9
20年	5,834	33.2	-1.6	3,555	30.3	0.6
18年 11月	716	49.6	-1.7	346	33.5	4.1
12月	711	49.5	7.9	169	15.5	0.6
19年 1月	510	40.0	3.7	27	3.9	-2.4
2月	490	39.3	10.6	21	3.1	-0.6
3月	462	31.8	4.6	29	3.8	1.1
4月	320	23.4	-0.1	37	5.6	0.8
5月	484	28.1	0.8	44	6.2	1.5
6月	578	36.3	-7.8	524	51.1	15.9
7月	352	28.1	-10.2	605	58.0	-4.7
8月	456	32.6	-6.8	551	49.1	-3.3
9月	505	33.4	-4.5	729	57.2	-1.9
10月	586	34.4	-9.1	284	28.3	-6.9
11月	667	47.2	-2.4	302	27.8	-5.7
12月	658	44.4	-5.1	206	16.2	0.7
20年 1月	454	37.1	-2.9	23	3.3	-0.6
2月	364	27.2	-12.1	19	2.5	-0.6
3月	390	26.9	-4.9	28	3.5	-0.3
4月	298	19.9	-3.5	29	4.1	-1.5
5月	427	24.8	-3.3	38	5.1	-1.1
6月	504	33.4	-2.9	387	39.9	-11.2
7月	453	33.3	5.2	685	57.3	-0.7
8月	459	33.6	1.0	487	47.4	-1.7
9月	560	35.0	1.6	872	60.6	3.4
10月	618	35.2	0.8	377	34.2	5.9
11月	650	49.3	2.1	384	34.7	6.9
12月	657	46.3	1.9	226	19.4	3.2
21年 1月	382	30.8	-6.3	36	5.1	1.8
2月	417	31.2	4.0	28	3.6	1.1
3月	323	22.9	-4.0	19	2.4	-1.1
4月	324	21.5	1.6	33	4.3	0.2
5月	466	28.5	3.7	38	4.7	-0.4
6月	590	37.6	4.2	444	42.8	2.9
7月	416	30.8	-2.5	525	49.3	-8.0
8月	451	33.5	-0.1	498	46.8	-0.6
9月	590	34.8	-0.2	760	58.0	-2.6
10月	712	38.2	3.0	393	36.5	2.3
11月	742	50.5	1.2	345	33.9	-0.8



資料：農林水産省 中国四国農政局 鳥取農政事務所 統計部  
「青果物卸売市場調査」  
r は訂正值

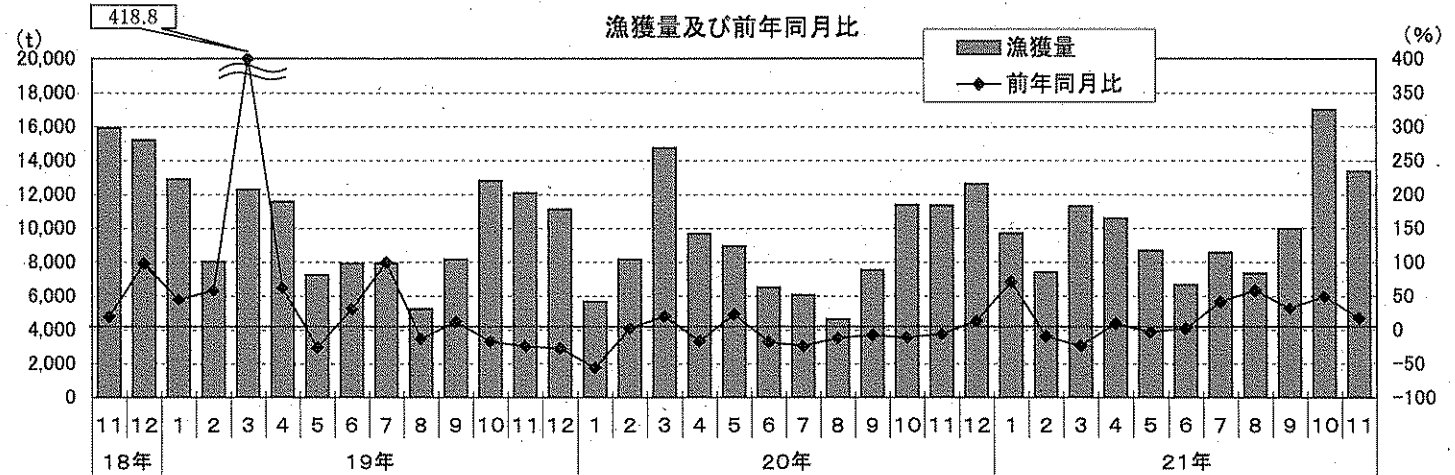
# 4 漁獲量

境港の漁獲量(11月)は、13,361t(前年同月比17.8%増)と6か月続いて前年を上回った。  
魚種別にみると、「さば」が3,856t(前年同月比36.6%減)で最も多かった。

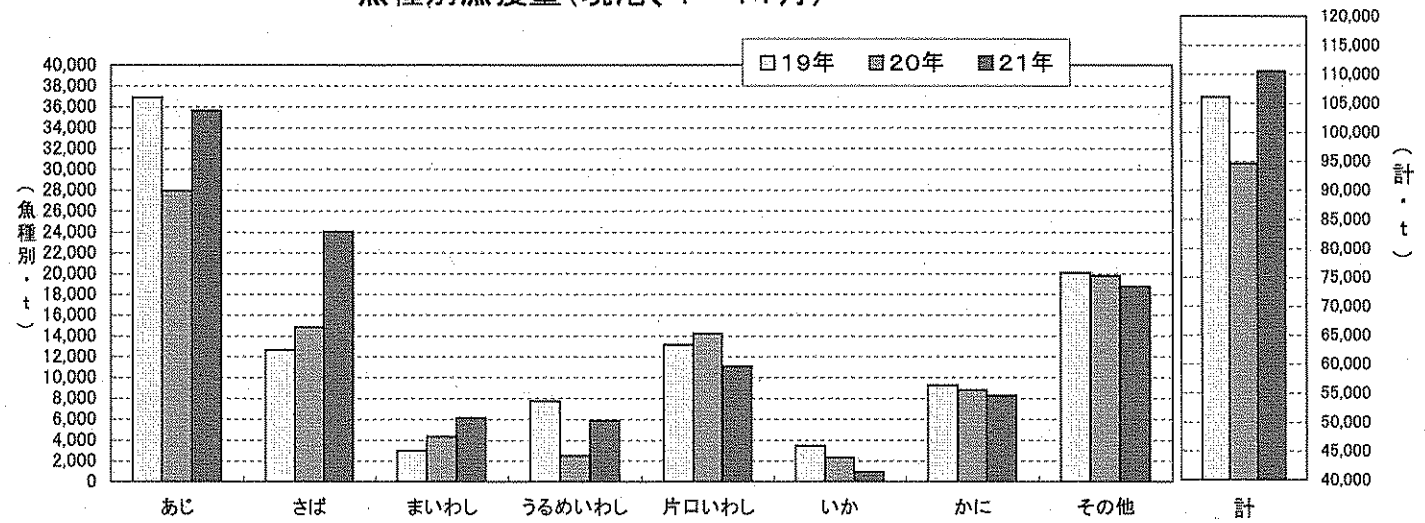
## 漁獲量等の推移(境港)

(単位: t, %)

年月	漁獲量	前年同月比 (前年比)
13年	100,192	-28.7
14年	100,223	0.0
15年	121,706	21.4
16年	115,922	-4.8
17年	95,687	-17.5
18年	103,149	7.8
19年	117,177	13.6
20年	107,217	-8.5
18年 11月	15,916	19.9
12月	15,214	97.9
19年 1月	12,885	44.6
2月	8,016	58.0
3月	12,275	418.8
4月	11,573	62.0
5月	7,253	-25.8
6月	7,901	30.9
7月	7,921	99.5
8月	5,234	-13.1
9月	8,148	11.6
10月	12,785	-17.0
11月	12,072	-24.2
12月	11,114	-26.9
20年 1月	5,657	-56.1
2月	8,149	1.7
3月	14,742	20.1
4月	9,681	-16.3
5月	8,934	23.2
6月	6,510	-17.6
7月	6,063	-23.5
8月	4,625	-11.6
9月	7,535	-7.5
10月	11,375	-11.0
11月	11,338	-6.1
12月	12,608	13.4
21年 1月	9,694	71.4
2月	7,403	-9.2
3月	11,304	-23.3
4月	10,569	9.2
5月	8,678	-2.9
6月	6,655	2.2
7月	8,565	41.3
8月	7,333	58.6
9月	9,961	32.2
10月	16,999	49.4
11月	13,361	17.8



## 魚種別漁獲量(境港、1~11月)



資料: 境港商工会議所「漁獲情報」

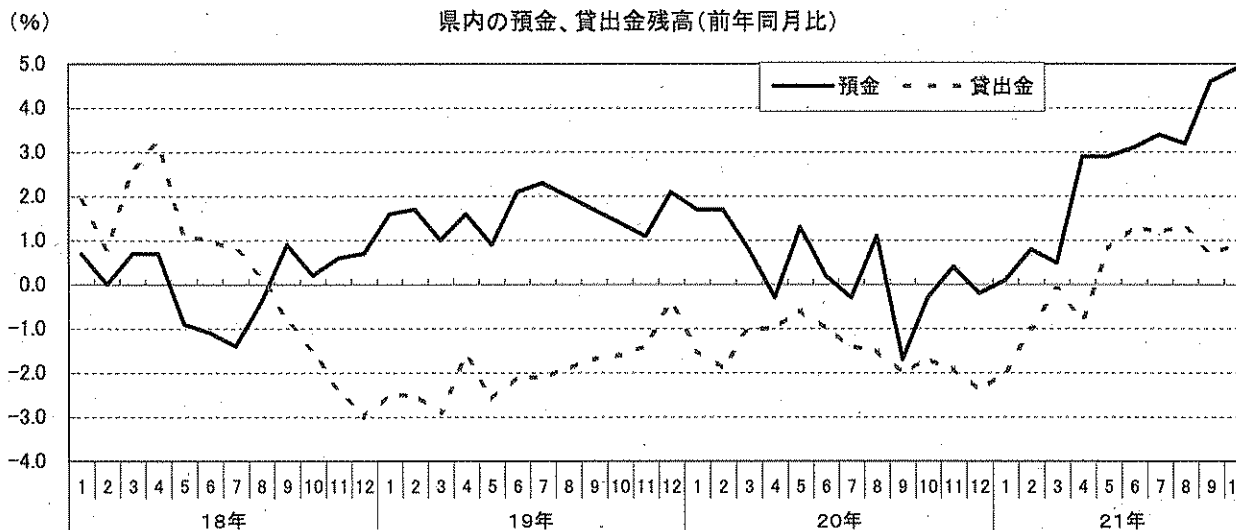
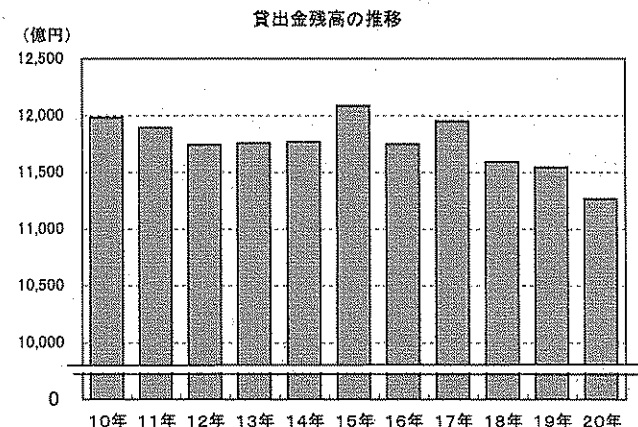
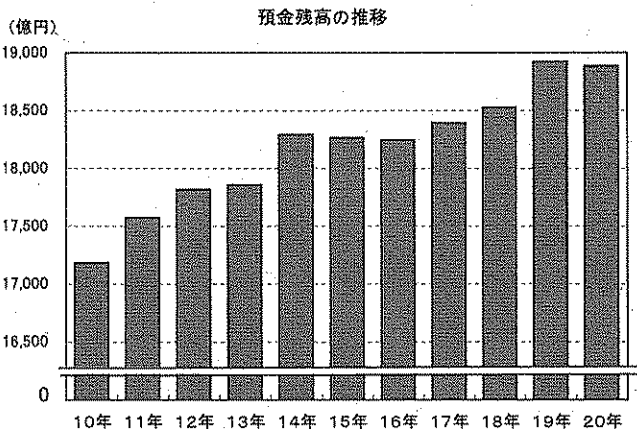
## 5 預金、貸出金残高

県内の銀行等の預金残高（10月末）は、1兆9,295億円（前年同月比4.9%増）と10か月続けて前年を上回った。

貸出金残高（10月末）は、1兆1,296億円（前年同月比0.9%増）と6か月続いて前年を上回った。

（単位：億円、%）

年月	預 金		貸 出 金	
	月末残高	前年同月比 (前年比)	月末残高	前年同月比 (前年比)
13年	17,856	0.2	11,756	0.1
14年	18,291	2.4	11,768	0.1
15年	18,265	-0.1	12,083	2.7
16年	18,245	-0.1	11,749	-2.8
17年	18,389	0.8	11,947	1.7
18年	18,524	0.7	11,590	-3.0
19年	18,919	2.1	11,543	-0.4
20年	18,884	-0.2	11,262	-2.4
18年 10月	18,191	0.2	11,567	-1.5
11月	18,436	0.6	11,538	-2.4
12月	18,524	0.7	11,590	-3.0
19年 1月	18,394	1.6	11,611	-2.5
2月	18,343	1.7	11,644	-2.5
3月	18,587	1.0	11,615	-2.9
4月	18,558	1.6	11,479	-1.6
5月	18,491	0.9	11,411	-2.6
6月	19,088	2.1	11,370	-2.1
7月	18,910	2.3	11,419	-2.1
8月	18,795	2.0	11,401	-1.9
9月	18,785	1.7	11,461	-1.7
10月	18,446	1.4	11,386	-1.6
11月	18,643	1.1	11,373	-1.4
12月	18,919	2.1	11,543	-0.4
20年 1月	18,710	1.7	11,433	-1.5
2月	18,660	1.7	11,426	-1.9
3月	18,727	0.8	11,495	-1.0
4月	18,502	-0.3	11,363	-1.0
5月	18,727	1.3	11,346	-0.6
6月	19,120	0.2	11,255	-1.0
7月	18,847	-0.3	11,262	-1.4
8月	18,999	1.1	11,231	-1.5
9月	18,466	-1.7	11,234	-2.0
10月	18,394	-0.3	11,197	-1.7
11月	18,714	0.4	11,152	-1.9
12月	18,884	-0.2	11,262	-2.4
21年 1月	18,737	-0.1	11,205	-2.0
2月	18,805	0.8	11,317	-1.0
3月	18,816	0.5	11,484	-0.1
4月	19,038	2.9	11,267	-0.8
5月	19,273	2.9	11,439	0.8
6月	19,714	3.1	11,401	1.3
7月	19,493	3.4	11,395	1.2
8月	19,599	3.2	11,381	1.3
9月	19,324	4.6	11,310	0.7
10月	19,295	4.9	11,296	0.9



資料：日本銀行「金融経済統計」

# 統計ニュース

## 消費者態度指数は前月から低下

(12月11日、内閣府)

内閣府が12月11日に公表した「消費動向調査」の平成21年11月分調査結果による今後の暮らし向きの見通しなどについての消費者の意識は次のとおりである。

### ○消費者態度指数

平成21年11月の一般世帯の消費者態度指数(原数値)は、前月差1.0ポイント低下し39.5であった。これは、前月に比べ「耐久消費財の買い時判断」、「雇用環境」、「収入の増え方」、「暮らし向き」の4項目全ての意識指標が低下したことによる。

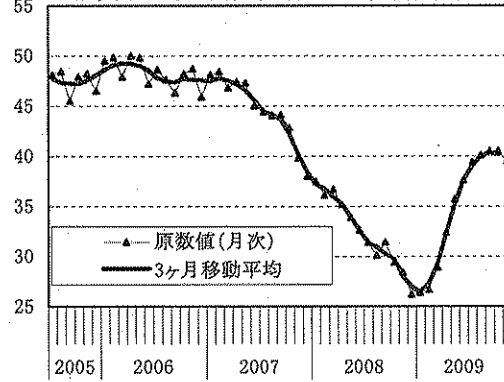
### ○物価の見通し

一般世帯の1年後の物価に関する消費者の見通しは、最も回答が多かったのは「変わらない(0%程度)」の33.3%であった。次に、「上昇する(2%未満)」(18.9%)、「上昇する(2%以上~5%未満)」(13.9%)という順であった。これを前月差で見ると、「上昇する」の回答割合の合計が1.7ポイント減少したのに対して、「低下する」の回答割合の合計は2.1ポイント増加し、「変わらない(0%程度)」も0.1ポイント増加した。

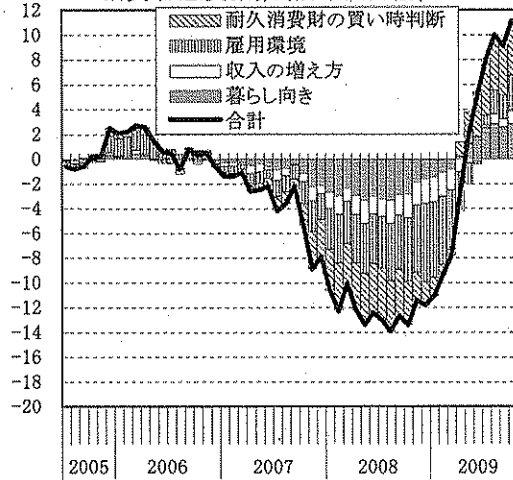
一方、前年同月差で見ると、「上昇する」の回答割合の合計が39.5ポイント減少したのに対して、「変わらない」は23.9ポイント増加し、「低下する」の回答割合の合計も14.0ポイント増加した。

(注) 消費者態度指数は、「暮らし向き」、「収入の増え方」、「雇用環境」及び「耐久消費財の買い時判断」の4項目に関し今後半年間の見通しについて5段階で調査し、回答に比重をつけて指数を算出している。

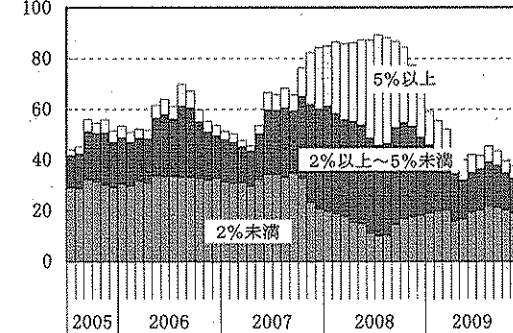
消費者態度指数(一般世帯、原数値)



消費者態度指数(前年同月差)



消費者が予想する1年後の物価の見通し(一般世帯、「上昇する」の回答内訳)



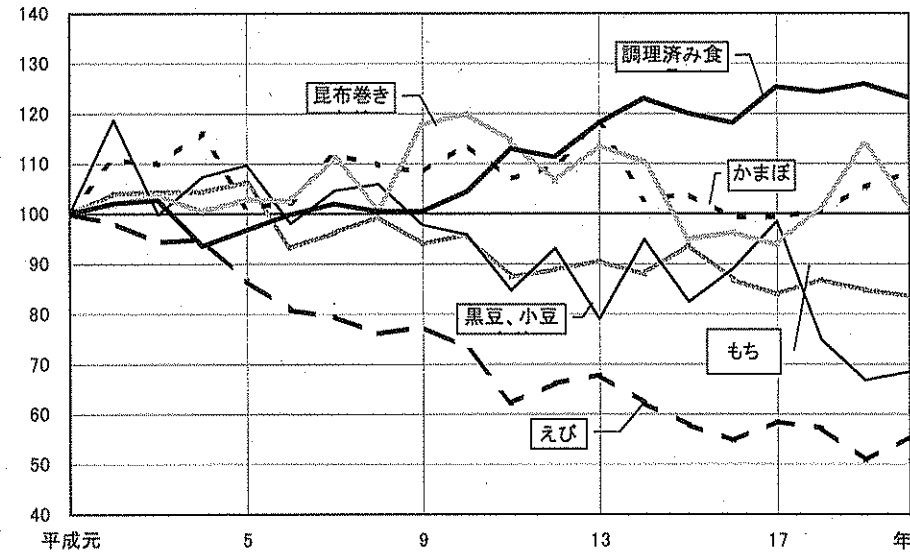
## 暮らしの統計数字

(12月27日、鳥取県統計課)

### おせち料理は「つくる」から「買う」へ

お正月まであと5日。今回は正月料理について調べました。もち、黒豆・小豆、かまぼこなど正月料理の主な食材について、総務省が実施している家計調査(全国)の結果から見てみました。グラフは、12月における各食材の購入額について、平成元年を基準として、その後20年間でどのように変化しているかを表したものです。お正月の主役であるもちはやや下落傾向。豆類、えびも同様あるいはそれ以上の下落傾向を示しています。かまぼこ、昆布巻きなどはほぼ一定水準を維持しています。一方「調理済み食品」は上昇傾向、とくにこの10年で20パーセント以上上昇しています。「おせち料理詰合せ」はこの「調理済み食品」に含まれています。こうした結果から、もちなどには嗜好の変化という要因もあるものの、調理に手間の掛かる食材は敬遠され、「おせち料理詰合せ」など比較的手間の掛からないものが好まれているといえます。「縁起物のおせち料理はしっかり食べたいが料理の手間は省きたい」という方が増えているのでしょうか。さて、今年も不況の1年といわれましたが、一部の経済指標は上向く兆しが見受けられます。来年こそはもちのように粘り腰で景気を回復させ、おせち料理のように華やいだ1年としたいものです。

正月料理の食材の12月における1世帯当たり購入額(全国)



出典: 家計調査年報(平成元年~20年、総務省) 平成元年を100として指数化し、家計消費支出額の変動、世帯人員の変動を調整した。

※統計課では、毎月第4日曜日に「暮らしの統計数字」を日本海新聞に掲載しています。